若者のものづくり登竜門

第11回かわさきロボット競技大会

開催日　平成 16 年 8 月 20 日～22 日

＜バトルロボットトーナメント＞

＜Jr.ロボット競技部門＞

報　告　書

第 11 回かわさきロボット競技大会実行委員会
財団法人川崎市産業振興財団
川崎市

目　　次

Ⅰ　大会概要＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿Ｐ.1

Ⅱ　バトルロボットトーナメント＿＿＿＿＿＿＿＿＿Ｐ.3

1　開催趣旨・内容　……Ｐ.4

2　試合規則　……Ｐ.5

3　予選トーナメント　……Ｐ.9

(1)　スケジュール

(2)　エントリーロボット名簿

(3)　トーナメント表

4　決勝トーナメント　……Ｐ.23

(1)　スケジュール

(2)　決勝出場ロボット名簿

(3)　特別戦出場ロボット名簿

(4)　トーナメント表

Ⅲ　ロボットづくり体験学習教室･Jr.ロボット競技大会＿Ｐ.43

1　開催内容　……Ｐ.41

2　出場チーム名簿　……Ｐ.42

Ⅳ　競技結果･各賞の受賞者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿Ｐ.46

1　バトルロボットトーナメント　……Ｐ.47

2　Jr.競技部門　……Ｐ.48

Ⅴ　最新ロボットのデモンストレーション＿＿＿＿＿Ｐ.49

1　実施内容　……Ｐ.50

Ⅵ　資料＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿Ｐ.51

1　記事掲載・報道リスト　……Ｐ.52

は　じ　め　に

本財団では、「ものづくり都市 川崎」として蓄積された技術や人材をさらに発展・継承させるため、若者のものづくり登竜門としての総合技術的なロボットの製作を通じ、青少年における具体的なものづくりを体験する場の提供と次世代産業を担う技術者の育成、技術力の向上を図ることを目的として、かわさきロボット競技大会を実施しております。

第11回目を迎えました「バトルロボットトーナメント」は、ロボットに「移動用の脚構造」と「攻撃用の腕構造」を備えていることを特徴とする競技大会ですが、今回から共通ギヤーボックスの規則を廃止するなど参加者の創意工夫を広げる大会といたしました。

また、今大会から新たに市内の小中学生を対象に、未来の創造性豊かな技術者を育てるべくJr.ロボット競技大会を開催いたしました。

いずれの競技大会も予定を超える応募、ご参加をいただき盛況の内に終了することができました。

本報告書は、バトルロボットトーナメントに出場したロボットの試合結果や、Jr.ロボット競技部門の内容などをとりまとめたものです。

おわりに、大会実行委員長である芝浦工業大学の佐藤先生をはじめ、実行委員の皆様、また、多大なる御支援をいただきました協賛企業の皆様、競技の運営を担当していただきました芝浦工業大学の学生の皆様など、多数の方々に感謝申し上げます。

平成16年10月

財団法人川崎市産業振興財団
理事長　井 上　裕 幸

大　会　概　要

1　開催趣旨　　本大会は、ものづくり技術の人材・産業基盤をさらに発展・継承させるため、メカニクス、エレクトロニクス、コンピュータ技術等と融合する総合技術的なロボットの製作を通して、青少年における具体的なものづくりを体験する場の提供と次世代産業を担う技術者の育成、技術力の向上を図ることを目的とした競技大会を開催する。

2　開 催 日　　①Jr.ロボット競技大会
平成16年8月20日(金)
②バトルロボットトーナメント
平成16年8月21日(土)・22日(日)

3　会　　場　　川崎市産業振興会館 (所在地：川崎市幸区堀川町66番地20)

4　内　　容
・バトルロボットトーナメント／Jr.ロボット競技大会
・最新ロボットの展示、デモンストレーション

5　入場者数　　3日間延べ約1,500人

6　主 催 等
主催：(財)川崎市産業振興財団
共催：川崎市
運営：第11回かわさきロボット競技大会実行委員会
協賛：JFE技研㈱、協育歯車工業㈱、日本工学院専門学校・日本工学院八王子専門学校、㈱サンナイオートメーション、アイコー電子㈱、㈱東芝、川崎南法人会青年部、富士通㈱、ユーケーテック㈱、㈱ミクロスソフトウェア、川崎信用金庫、双葉電子工業㈱、テック電子工業㈱、東京ガス㈱、㈱夢現工房、㈱タミヤ、オリエンタルモーター㈱、トキコ㈱、㈱さいか屋、川崎マリーンロータリークラブ、味の素㈱、明治製菓㈱、三菱ふそうトラック・バス㈱
後援：(社)日本ロボット工業会、川崎市教育委員会

7　実行委員会
実行委員長　　芝浦工業大学　ｼｽﾃﾑ工学部機械制御ｼｽﾃﾑ学科助教授　佐藤　晟
副 委 員 長　　㈱グリーンテクノ代表取締役　田中　實
〃　　㈱川崎市産業振興財団専務理事　伊藤　久男
委　　員　　㈱延山製作所代表取締役　金﨑　忠
㈱オーム社　ﾛﾎﾞｺﾝﾏｶﾞｼﾞﾝ編集長 竹西　素子
川崎市立川崎総合科学高等学校校長　塩見　幸男
国際レスキューシステム研究機構 事務局長　石黒　周
㈱サンナイオートメーション代表取締役　内藤　孝輔

鈴木無線電機㈱代表取締役　鈴木　克己
セントラル電子制御㈱代表取締役　桂田　忠明
千葉工業大学 未来ﾛﾎﾞｯﾄ技術研究ｾﾝﾀｰ室長　先川原　正浩
東海技研㈱代表取締役　川久保　洋
ユナイト㈱代表取締役　渡邉　喜與一
川崎市経済局長　　植松　了　　＝敬称略＝

8　各賞と受賞者

①　バトルロボットトーナメント

○優　勝　賞状・賞金500,000 円　　ロボット名：闘神皇　(社会人)
○準優勝　賞状・賞金200,000 円　　ロボット名：たんぽぽ　(社会人)
○第３位　賞状・賞金100,000 円　　ロボット名：やまだーんＳＲＸ　(社会人)

(他の受賞者については「バトルロボットトーナメント競技結果・各賞の受賞者」のページを参照)

②　Jr.ロボット競技部門

○優　勝　賞状・トロフィー
　稲田チーム（川崎市多摩区）ロボット名：サムライロボ　　高橋　光樹(10歳)
○準優勝　賞状・トロフィー
　チームSeto（川崎市中原区）ロボット名：武匠２００４　　瀬戸　匠(11歳)
○第３位　賞状・トロフィー
　チムック　（川崎市宮前区）ロボット名：七星クワタくん　樗木　将人(9歳)
○第４位　賞状・トロフィー
　Ｄチーム　（川崎市高津区）ロボット名：ＴＤＲ－１　　吉井　恭兵(10歳)

9　その他

●ロボットづくり体験学習教室の開催

かわさき新産業創造センター（略称：KBIC）にて市内小中学生を対象に、脚・腕構造を持つ「かわロボレギュレーション」に基づくロボットキットを提供し、ロボットの基礎知識からフレームの取り付けなど実際の組み立て作業に至る一連の体験学習を行った。また、参加した16チームによる成果発表の場として8月20日にJr.ロボット競技大会を開催した。

●最新ロボットの展示・デモンストレーション

ロボットのものづくり技術から最先端技術への応用を目指す技術者のために最新の小型ヒューマノイドロボットやレスキューロボット等の新しい方向性を示唆するロボット展示やデモンストレーションを大会期間中（22日）に行った。

○　国際レスキューシステム研究機構「蒼龍Ⅲ号」
○　小型二足歩行ロボット組立てキット「ＫＨＲ－１」

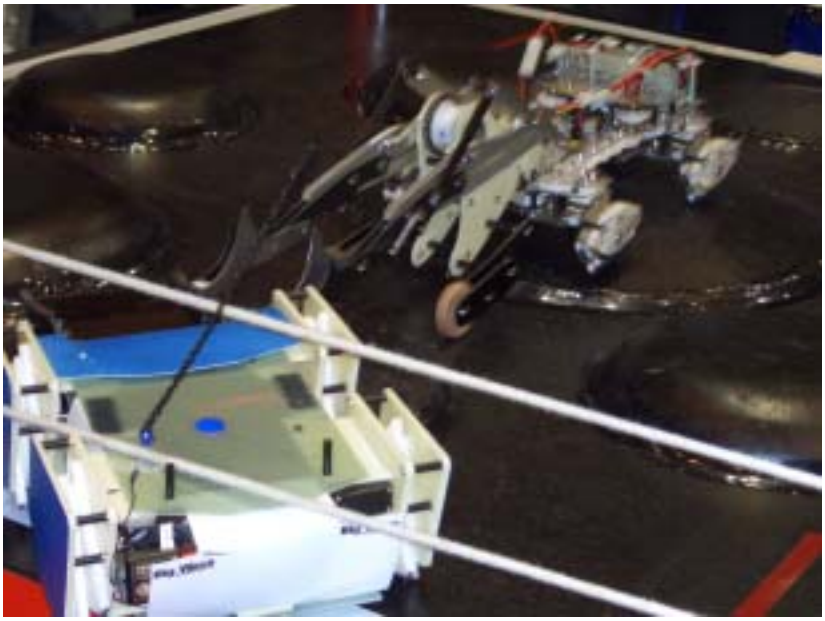
●第6回 ROBO-ONE大会への協力

平成16年8月6日（金）～8日（日）の3日間、二足歩行ロボットによる格闘技大会「第6回ROBO-ONE」を産業振興会館で開催した。

●インターネット利用

参加募集、予選トーナメント抽選結果の掲載、参加チームへのリンク、
ロボット写真集・ビデオの掲載、当日のインターネット中継　他

バトルロボットトーナメント



開催趣旨・内容

1　開催趣旨　　近年、ロボット技術は従来の工業用といった生産現場から、環境、福祉、医療、サービス、エンタテイメント等の分野まで広がっており、生活支援を目指したロボット開発が活発になり、まさに「人とロボットの共生」の時代を迎えようとしている。また、IT産業の発達や情報インフラが充実しロボットを構成する環境が変化しこれを支える産業的な裾野の広さも期待され、これからのロボット産業は「21世紀の成長産業」として注目されている。

本川崎においてもこれまでに蓄積されてきたものづくり技術の人材・産業基盤を活かし「ロボット」「ＩＴ」等の最先端技術を中心とした新産業への新たな可能性を大きく広げていく必要がある。

こうした背景を踏まえ「ものづくり都市」として培ってきた人材や技術をさらに発展・継承させるため、また、環境や生活産業へのロボット技術の応用も視野に入れ、メカニクス、エレクトロニクス、コンピュータ技術等と融合する総合技術的なロボットの製作を通して、青少年における具体的なものづくりを体験する場の提供と次世代産業を担う技術者の育成、技術力の向上を図ることを目的とした競技大会を開催する。

2　開催経過

(1)第11回かわさきﾛﾎﾞｯﾄ競技大会検討委員会：平成15年11月26日(水)午後6時30分～午後8時30分
(2)説明会　　：平成16年3月16日(火)午後2時00分～午後6時00分
(3)第１回実行委員会　：　〃　2月25日(水)午後3時00分～午後5時00分
(4)第２回　〃　：　〃　5月13日(木)午後3時00分～午後5時00分
(5)予選ﾄｰﾅﾒﾝﾄ抽選会　：　〃　6月15日(火)午後6時00分～午後19時30分
(6)練習走行　：　〃　8月14日(土)午前9時00分～午後5時00分
(7)予選ﾄｰﾅﾒﾝﾄ　：　〃　8月21日(土)午前9時30分～午後6時30分
(8)決勝ﾄｰﾅﾒﾝﾄ　：　〃　8月22日(日)午前9時30分～午後5時00分

3　競技内容　　脚・腕構造を持つラジコン型ロボットによる異種格闘技戦

4　競技方法　　トーナメント方式(予選トーナメント１本勝負、敗者復活戦あり)
(決勝トーナメント３本勝負)

5　ﾛﾎﾞｯﾄ条件　　大会実行委員会の指定する部品(モータ・プロポ)を使用し、重量3,500グラム以内、大きさ幅25㎝以内・奥行き35㎝以内・高さ自由とする。

6　応募資格　　高校生以上とし、原則1チーム4名とする。

7　参 加 費　　社会人　10,000円／学　生　8,000円

8　募集期間　　平成16年4月1日(木)～5月7日(金)

9　応募ﾁｰﾑ数　　217チーム（前回224チーム）

10　出場ﾁｰﾑ数　　202チーム(社会人37・学生165)・(市内8・市外194)
※決勝出場チーム数32チーム（特別戦出場8チーム）

試 合 規 則

第１章　試合の定義

第1条　試合は、試合者（１台のロボットに付き原則として４名でチームを組み、キャプテン・ドライバ・エレキ・メカニックを登録する。）双方が試合規則（以下「この規則」という。）に従って、定められたリング内において独自に製作したロボット（無線式手動操縦＝ラジコン型ロボット〔以下「ロボット」という。〕）を用い、審判の判定によって勝敗を決めるものとする。

第２章　リングの規格

第２条　リングは高さ５センチメートル、一辺１８０センチメートルの木製板の上に黒色の硬質ゴム（あるいは天然ゴム）を張り合わせた正方形とする。

２　リング内には、不定形で高さ６センチメートル以内の小丘陵を、５個以上設置する。

３　リングコーナー４カ所には、直径５センチメートル、高さ２５センチメートルで、赤・白・青・黄に彩色された支柱を立てる。その支柱の中心線に沿ってリング上面より高さ１０及び２０センチメートルの箇所にロープを張るものとする。

４　リング内外の区画線は、幅５センチメートルの白色線（白色線上はリング内）とする。

第３条　リング内とは、白色線で囲まれた部分をいい、リング外とは、余地部分をいう。その他を場外という。

第４条　リングの正方形外周より５センチメートル以上離れた余地を設ける。ただし、余地の色は、白色以外とし形状及び材質は、この規則の精神を損なわない範囲で自由とする。

第３章　ロボットの規格

第５条　外形は、幅２５センチメートル、奥行き３５センチメートル、高さ自由の四角形の枠内に収まることとする。ただし、試合開始後ロボット本体、付属部品等が伸縮することは、反則にならないが、本体が複数個に完全分離した形状は反則とする。

２　ロボットの質量は、３，５００グラム以内とする。

３　ロボットの操縦には、本競技大会実行委員会が規定するコントローラを用い、ロボット１台に付き１台とする。

４　ロボットの移動には、脚構造を用いるものとし、その主駆動に使用するモータ本競技大会実行委員会が規定したものとする。

５　ロボットには、アームの機構を備えるものとする。駆動機構を有し、機構・動力は自由とする。アーム作動面は、初期姿勢においてリング上面より２０センチメートルの高さとする。

６　周波数設定用受信クリスタルは、ロボットの外部から容易に交換可能な位置にセットする。

第４章　禁止事項

第６条　故意に妨害電波等を発生させ、相手のコントロールを乱してはならない。

２　脚裏にリング上を傷つける滑り止め類及び汚す部品等を使用してはならない。

３　液体、粉末及び気体を内蔵した吹き付ける装置をセットしてはならない。また、発火装置は、これを内蔵してはならない。

４　物を飛ばす、投げる等の装置をセットしてはならない。

５　駆動機構に必要な液体、気体等を内蔵することは妨げないが、試合中にこれを補充、交換してはならない。

６　この他、相手のロボットを故意に壊す装置をセットしてはならない。

７　アーム及び脚構造において、相手機体をネットで絡めたり、針、刃など相手機体及び周囲の者に危害をおよぼすおそれのあるものは使用を禁止とする。

第５章　試合の方法

第７条　試合は、予選トーナメント（以下「予選」という。）と本選トーナメント（以下「本選」という。）により行われ、予選は１試合１ラウンド１本勝負、本選は１試合３ラウンド３本勝負とする。

２　予選、本選とも決められたラウンド内に勝敗が決しないときは、延長戦を行う。

第８条　敗者復活戦を行うこともある。

第６章　試合時間

第９条　試合時間は、予選においては１ラウンド３分間とし、本選においては１ラウンド３分間で３ラウンド計９分間とする。延長戦は予選、本選とも３分間とし、予選は計６分間を本選は計１２分間を原則とする。

第１０条　審判員が何らかの判断で試合中止の宣告をし、試合再開までに要した時間は、試合時間とみなさない。

第７章　試合の開始・中止・再開及び終了

第１１条　試合は、試合者双方が審判員の指示に従い、リング場外で立礼した後リング上の所定の位置（赤及び青コーナー前）にロボットを置き、リングの所定位置へコントローラの操作によりロボットを移動させ、再度各コーナー前まで戻し、次項の方法で開始される。

２　審判員の開始の通告で、コントローラの操作を開始することによって試合が開始される。

第１２条　試合は、試合中の審判員の中止の通告で中止し、再開の通告で再開する。

第１３条　試合は、審判員の勝敗の宣告で終了する。

第８章　修理

第１４条　修理とは試合によるロボットの故障及び破損箇所について、これを試合開始の状態と同等に復元することを言う。

２　試合者は、試合中止の宣告から試合再開までの時間、ラウンド間、及びラウンドと延長戦の間に修理を申請することができる。

３　修理に要する時間は申請があった時点から計測し、１試合を通じ試合者双方とも累計各５分間以内とする。

第９章　勝敗の定義

第１５条　試合は、ラウンド内に相手を倒すか、リングを囲むロープに５秒間相手を押さえ込んだ方に１本を与える。

２　予選においては１ラウンド内、本選においては３ラウンド内に、勝敗が決しないときは、延長戦を行い、先に１本取った者を勝ちとする。ただし、判定により勝敗を決める。あるいは、取り直しをすることもある。

３　判定により勝敗を決した場合は、その勝者に対して１本与える。

４　試合開始時間に遅れた者は、不戦敗とする。

第１６条　第７条の３本勝負とは、３ラウンド内に２本先取した者を勝ちとする。ただし、勝敗が決しない場合は、有効等ポイント数が多い者を勝ちとする。

第１７条　次の各号の場合を有効とする。

（１）相手のロボットの本体を適法な手段でロープに押し付けた場合。

（２）相手のロボットが、何らかの理由でリング外の余地部分に接触した場合。

（３）戦意無しと見なされる行為（３０秒間移動動作を停止）をした場合。

第１８条　次の場合を１本とする。
　ラウンド中に有効を２つ取得したロボットには、１本を与える。ただし、前条の有効は、各ラウンド毎に積算する。
第１９条　判定により勝敗を決する場合は、次の各号の順で判断する。
（１）試合中の反則の数。
（２）ロボットの動作等の技術力。
（３）当該ロボットチームの試合中の態度。
（４）コイントス。（前１号から３号の順による判定が困難な場合）
第２０条　次の各号の場合は、試合を中止し取り直しとする。
（１）双方のロボットが接触した状態で３０秒間歩行・走行を停止した場合。
（２）双方のロボットが接触しないままリング上を３０秒間停止又は歩行・走行をした場合。ただし、一方が停止状態の場合は、戦意無しと見なし歩行・走行していた方を有効とする。
（３）双方のロボットが同時に有効となった場合。

第１０章　反則

第２１条　試合者が第５条第１項、第６条及び次の各項の行為を行った場合は、反則とする。
２　試合者が相手または、審判員の人格を無視するような言動及び当該ロボットに同様な音声発生装置を内蔵したり、文字を書き込んだりすること。
３　第１１条第１項の規則による移動を行わない場合。
４　試合中にリング場内に入ること。ただし、審判員から有効の宣告、中止等の通告を受け当該ロボットをリング場内外に移動する場合を除く。
　なお、リング場内に入るとは、試合者の身体の一部が完全にリング場内に入ること、及びリング場内に工具等を入れてロボットを支えることをいう。
５　試合中、正当な理由がなく試合の中止を要請すること。
６　再開時間が３０秒を超えること。
７　審判員の試合開始の通告前にロボットの動作を開始させること。
８　その他、試合の公正を害すると思われる行為をすること。

第１１章　罰則

第２２条　第５条第１項、第６条及び前条第２項の反則を犯した試合者は負けとし、審判員は退場を命じる。
２　前条第３項の反則を犯した試合者は負けとする。
３　前項・前々項について審判員は、相手側に予選については１本を、本選については２本を与える。
４　前条第４項から第８項の反則行為を犯した場合、１回毎に反則とし２回犯したときは、審判員は相手側に１本を与える。
第２３条　第２１条第４項から第８項の反則は、１試合を通じて積算する。

第１２章　試合中負傷又は事故が生じた場合

第２４条　試合者は、試合中に負傷したり、ロボットの事故等のため試合を継続することができなくなった場合は、試合の一時中止を要請することができる。
第２５条　負傷及び事故によって試合が継続できないときは、その原因が一方の故意及び過失による場合は、その原因を起こした方を負けとし、その原因が明瞭でないときは、試合不能者又は試合の中止を申出た者を負けとする。
第２６条　負傷及び事故で試合を継続することの可否判断は、審判員及び大会実行委員の総合判断によるものとし、その処理に要する時間は５分とする。

第２７条　第２５条の勝者は、予選の場合１本勝ち、本選の場合２本勝ちとして記録される。また、延長戦の場合は、予選、本選とも１本勝ちとして記録される。ただし、これによる試合敗退者がすでに１本もしくは有効を取っていた場合は、その旨記録する。

第１３章　異議申立て

第２８条　審判員の判定に対し、だれも異議申立てすることはできない。

２　この規則の実施に関して疑義がある場合は、その試合終了までに当該ロボットチームのキャプテンは、大会実行委員会に対し異議の申立てすることができる。

第１４章　審判旗等の規格

第２９条　審判旗は、２５センチメートル四方の布地で、直径１．５センチメートル、長さ３５センチメートルの柄に取付けたものとし、赤色及び青色の２本を用意する。

第３０条　ロボットの標識は、赤コーナーの待機者は赤色、青コーナーの待機者は青色として直径２センチメートルのシールをロボット本体の２カ所に貼付する。

第１５章　その他

第３１条　大会の規模、内容等の改訂事情がある場合には、この規則の精神を損なわない限り、これによらないことができる。

第３２条　大会参加者及びその関係者は、大会の基本精神を尊重し、不適当な表現を行わないものとする。

第３３条　この試合規則のほか、必要な事項については、第１１回かわさきロボット競技大会実行委員会の決議によりこれを定める。

バトルロボットトーナメント

予選トーナメント

平成 16 年 8 月 21 日（土）

予選トーナメント（8月21日（土））
大会進行スケジュール

時　　間	会　　場 （A・B・C・Dリング）
7：30	スタッフ集合
8：00 8：30	参加チーム受付(1階ロビー) 実行委員会 ＊参加チーム受付は9：00で終了。
9：30	開会式 1　挨　　拶：川崎市産業振興財団　井上理事長 2　挨　　拶：実行委員会　佐藤実行委員長 3　関係者紹介 4　試合規則の説明と注意事項：実行委員会　田中副委員長
10：00	試合開始 （本　　戦） Aﾘﾝｸﾞ～Dﾘﾝｸﾞ　1回戦25試合　2回戦12試合（C・Dﾘﾝｸﾞ13試合）
13：00	休　　憩
13：30	試合開始 （本　　戦） Aﾘﾝｸﾞ～Dﾘﾝｸﾞ　3回戦6試合　4回戦1試合 ＊決勝トーナメント出場チーム：24チーム選出(1リング6チーム) (敗者復活戦) Aﾘﾝｸﾞ～Dﾘﾝｸﾞ 1回戦12試合　2回戦1試合（C・Dﾘﾝｸﾞ2試合）　3回戦第12試合 4回戦第6試合　5回戦第6試合　6回戦3試合 ＊決勝トーナメント出場チーム：8チーム選出(1リング2チーム)
18：00	結果発表 1　決勝トーナメント出場チームの発表 2　決勝トーナメント特別戦出場チームの発表 3　予選トーナメントの総括：佐藤実行委員長
18：30	終　　了

エントリーロボット名簿

登録番号	種別	市内	ロボット名	キャプテン名	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回
1	学生		もりもり	及川　光壱郎				○	○	○	○	○	○	○
2	社会人		ジオマネキ	三堀　浩徳							○			
3	社会人		女王様	酒井　澄子							○	○	○	○
4	学生		S.P―2	庄司　護										○
5	学生		TSUBAME	喜田川　誠也										
6	学生		TRICK-STAR Jr。	中内　誠										
7	学生		ＳＰ－3	高橋　祐太										○
8	学生		X	音村　昌輝										
9	学生		儲りまっか？ボチボチでんな	岩永　琢也										
10	学生		幻夢	近藤　隆路										○
11	学生		産大①号	渡邊　智喜										
12	学生		温羅	秋山　雄亮							○			
13	学生		鬼ヶ島　弐号	難波　芳樹							○		○	○
14	学生		彗星ＳＹＮＤＲＯＭＥ	小宅　教文										
15	学生		飛龍	宮崎　圭大										
16	学生		ラプンツェル物語～混沌と生誕～	吉田　政彦										○
17	学生		阿修羅	弓田　陸人										
18	学生		無心	古川　昂一郎										
19	学生		エルムルフ	鵜飼　智也										
20	学生		Aquarius	鈴木　幸夫							○			○
21	学生		連光	門馬 行宏										○
22	学生		烈針	須藤　弘章							○			○
23	学生		雷電LV2	峰尾　和樹										○
24	学生		姫	工藤　卓馬										
25	学生		Sforzo	乾　慎太郎										○
26	学生		王子様	高橋　恒平										○
27	学生		猫柳	瀬戸　宏樹							○			○
28	学生	○	アルミオン YII	柳田　徹							○		○	○
29	学生		最初で最後	加藤　功士										
30	学生		ERROR	町田　伊宣										
31	学生		ドライ	岡本　圭介										○
32	学生		武神皇　V-spec II	大久保　敬太							○			○
33	学生		HANAGE-MURASAME	仲川 剛史								○	○	○
34	学生		T☆C	飯田　薫							○	○	○	○
35	学生	○	炎神 T@NK	渡壁　航平							○			○
36	学生	○	Inferno	岩城　賢一							○			○
38	学生	○	ORZ	戸張　晃							○			○
39	学生		R	沖　英朗										○
40	学生		KBR 2	井田　雅巳							○			○
41	学生		ランニングホームラン	中村　理										
42	学生		アストロセブン	迫　久俊							○			○
43	社会人		S.O.K M-LIMITED	川元　一廣										
44	社会人		戦えDisastarZ	山本　真意							○	○		○
45	社会人		ギガヘラクレス零式	内田　敏徳						○				○
46	学生		工学院大旋風	朝比奈　俊										
47	学生	○	工学院機関車ポッポ	佐々木　博成										
48	学生		工学院パラドックス	梶原　周										
49	社会人		目黒鮫	坂田　邦男					○	○	○	○	○	○
50	社会人		サトラレン Ver.3.02	安井　武夫						○		○	○	○
51	社会人		K-314-U49	牛久　貴雅							○	○	○	
52	社会人		産地直送蟹活造り川崎風	田畑　和章				○	○	○				○
53	社会人		うみねこ	樫山　武士							○			○
54	社会人		燐 URC	三宅　巧馬							○	○	○	○
55	社会人		電龍KW03	佐々木　宏一							○	○	○	○
56	社会人		緋翠つぅ	成田　耕一							○	○	○	○
58	社会人		Bloody Mary	藪中　友美						○	○	○	○	○
59	社会人		ファイティングさとぽ（改）	佐藤　豊							○	○	○	○
60	社会人		ＫＡＳＳＩＮ　ＢＬＡＤＥ	勝　純一										○
61	学生		ブランク=ルーン	濱田　隆祐										
63	学生		ドドリア	櫻井　悠太										

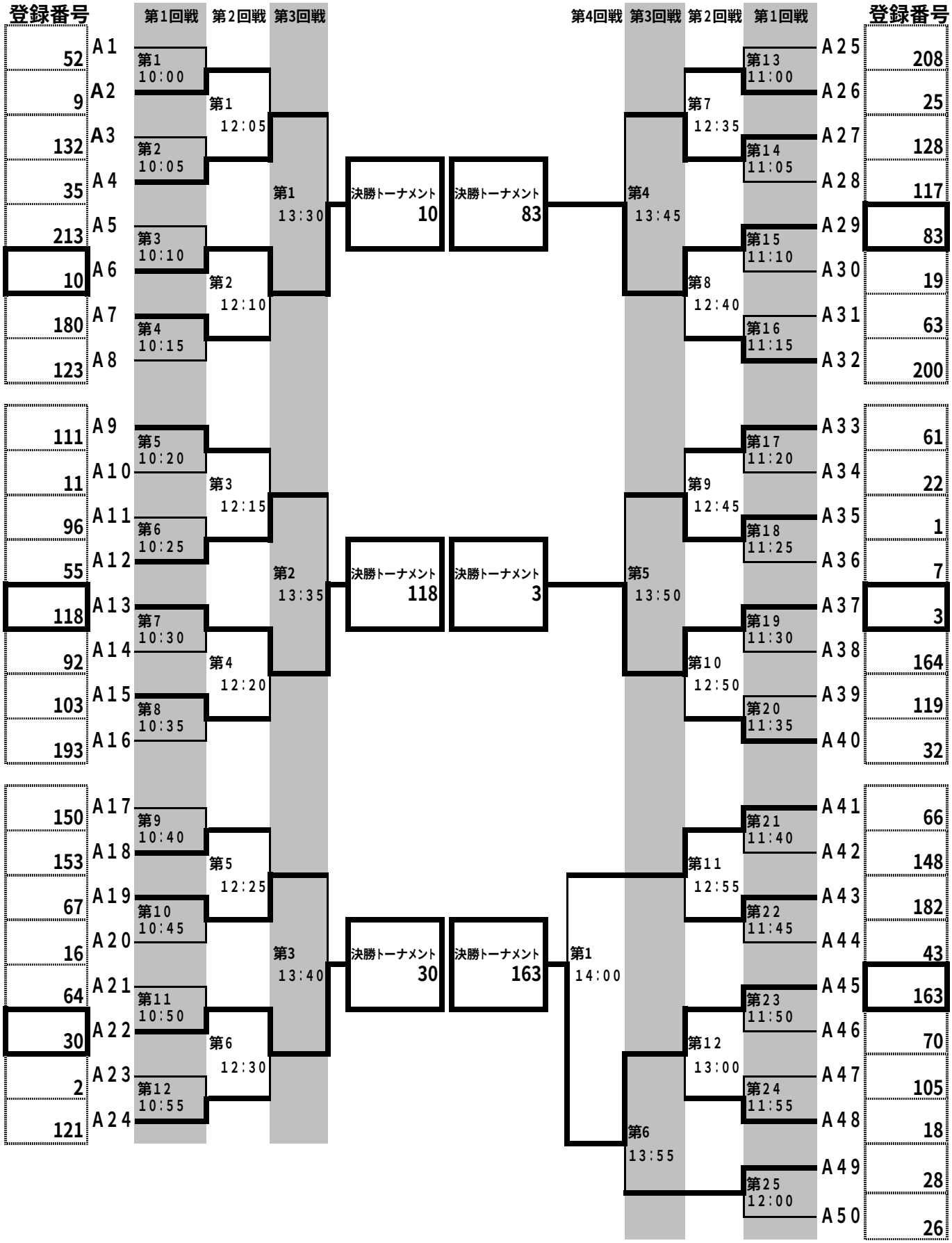
★第1回～第10回は過去の出場状況をあらわしています。

登録番号	種別	市内	ロボット名	キャプテン名	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回
64	学生		単色パンダ	村上　倫己							○			○
66	学生		Shock-Do!	吉田　啓太郎										
67	学生		La+	小玉　祐輝										○
68	学生		幸運機	橋本　健一										
69	学生		SUN	小林　泰士										
70	学生		今週のびっくりドッキリメカ	岩崎　健太郎										
71	学生		LIGHT	柴崎　良太										
72	学生		カラフルパンダ	田中 孔明							○			○
74	学生		からくり花太郎	針山　拓人										
75	学生		てつわんマトム	会田 宙司										
76	学生		Zero-Antique	小野　靖治						○	○	○	○	○
77	社会人		破軍龍星	柴田　善広			○	○	○	○	○	○	○	○
78	社会人		殺神皇	向川　幸恵										○
79	社会人		闘神皇	東　めぐみ							○			
80	学生		空神皇	臼井　章郎										
81	社会人		どくだみT	鈴木　薪雄										○
82	学生		建名	志賀　章博										
83	社会人		巨神皇	東　浩昭		○		○			○	○	○	
84	社会人	○	ＴＡＭＡＧＡＷＡ	花岡　秀樹						○	○	○	○	○
85	社会人		ルクシオン	高田　文人							○	○	○	○
86	学生	○	Eberbach	田中　貫照							○	○	○	○
87	社会人		ぶるーばっく(応答なし)	梶原　一宏							○	○	○	○
88	学生		アゲアシトリ	宮坂　俊也										
89	学生		きまぐれっしぶ	坪井　信哉										
90	学生		たこやき番町	栢沼　尭							○	○	○	
92	学生		銀河旋風	田原　康正										
93	学生		DERTRAS・ＭＫ	布施　英孝										
94	学生		つりびと	尾家　秀行										
95	学生		AMマスター	内部　俊也										○
96	学生		アトム	篠原　ひとみ										○
97	学生		朧	梶山　剛裕							○			○
98	学生		ＩＬＥＸ	荒木　泉							○	○	○	
99	学生		NOAHSARK	岩永　智秀							○			○
100	学生		Avalon	小尾　昭裕							○			○
101	学生		ANSOK	浅見　浩二										
102	学生		まさこ	大塚　康次										
103	学生		ムックン	板本　悠一							○			○
104	社会人		WindinHerHair	小松原　洋平					○	○	○	○	○	○
105	学生		破烈斗	古谷　純平										○
106	学生		シェル・ギア	長谷川　信										
107	学生		螺決斗	小泉　寿王										
108	学生		AC0－LIGHT	桑原弘樹							○			○
109	学生		幸村	成瀬　雅則							○			
111	学生		ＨＢ３	宮田　久満							○			○
113	学生		ＢＩＴ	鈴木　誠司										
114	社会人	○	カトレア	弓納持　充代	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
115	社会人	○	たんぽぽ	今井　泰蔵						○	○	○	○	○
116	学生		三日月	永島　裕一										
117	学生		LB－M-1	斎藤 秀伸							○	○	○	○
118	学生		Antlion	蛭田　恭智										○
119	学生		シーク	河原　慎弥										
120	学生		大斬牙	小野　元寛										○
121	学生		ＳＩＢ－２	宮川　忠久										
122	学生		リミットカズラ	田中　崇裕						○		○	○	○
123	学生		傘魔神ブリッツ	滝沢　光										
124	学生		××タロウⅧ	植村　千尋		○	○	○	○	○	○	○	○	○
125	社会人		しろやぎ04	磯山隆							○	○	○	○
126	学生		勝ヲ武士	神田　隆介										
127	学生		神名	鞆　悠太										○
128	学生		ドルバッキー	黒岩 宏明							○			○

登録番号	種別	市内	ロボット名	キャプテン名	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回
129	学生		人妻	貫井 勇一							○		○	○
130	学生		NITRON	吉田　靖										
131	学生		レブル	藤木　健史										
132	学生		筋属バット一号	宮木　拓自										
133	学生		擬蓮	中西　松彦										
134	学生		アミノη	比企　成光										
135	学生		ヴェクサシオン	石井　秀敏										
136	学生		フィーリオ･デルソールⅡ	坂本　奈津子										
137	学生		アルシオーネ	井上　博之										
138	学生		ギガマイスター	井谷　剛士							○			○
139	学生		Herakles=M	木村　紗凡										
140	学生		銀輪	高橋　慎治										
141	学生		団地妻	金子　泰之										
142	学生		宮亜宮亜	佐藤　和寛										
143	学生		裸腐霊死亞号	廣瀬　貫世							○		○	○
144	学生		USO800	山縣　正幸										○
145	学生		月影	大竃　渉							○	○		○
146	社会人		クワガタ	武田　栄蔵						○	○	○	○	○
147	社会人		戦車型ロボット	斉藤　利一										○
148	学生		KA-MA-TA	古川　豊										
149	学生		ライトニング	白岩　英信										
150	学生		ようかん	宇賀神　佑太										○
151	学生		イナギ	永峰　康太							○	○	○	○
152	学生		ダンディー1号	関野　光紘										○
153	学生		RIPPLEⅡ	並木　理										
154	学生		ストレガ	小清水　大介										○
155	学生		白凪烏	本多　洋平							○			○
156	学生		R-number	金子　林太郎							○		○	○
157	学生		カタクラフト	矢口　航太										○
158	学生		ＺＥＳＴ	宇田川　浩一										
159	学生		ＴＯＳＨＩＡＫＩ	入部　祐太郎										○
161	学生		uno-force	瀧　将貴							○	○	○	○
162	学生		ceithir	御所園　空也										
163	学生		DIE吾郎	国吉　貴行										
164	学生		ＳＴ	村岡　大河										
165	学生		テイクアウトでお願いします。	榊原　健人										○
166	学生		豚武孫	川名　雄司										○
167	学生		水月	川床　脩夫							○	○	○	○
168	学生		イグニッション	藤咲　大輔							○			○
169	学生		紅牙	五十嵐　光太										○
170	学生		protR	西村　進一										○
171	学生		Sweet Beast2	芳賀　真由美										○
172	学生		趙呉級衡冥	菅原　洸太							○	○	○	○
173	学生		Laplace	馬渕　泰平										○
174	学生		Ａｖａｌａｎｃｈｅ	西連寺　亮							○	○	○	○
175	学生		Aries	渡邊　善一							○			○
176	学生		アルカディア	石島　隆至							○	○	○	○
177	学生		デスシャドウ	須田　俊之									○	
179	学生		ノーマル	金本　要							○	○	○	○
180	社会人		モンブラン３ＲＤ	水澤義和							○			○
181	学生		刀狩り	羽石　泰裕										
182	学生		a！Gorlφ	川田　雄介										
183	学生		下克上	渡辺　信之介										
184	学生		サークルチェンジ	手塚　友樹										
185	学生		フィクション	生田　周作										
186	学生		円	佐藤 孝行										○
188	学生		JECHR-RCC	小川　和弥										
191	社会人		BKG－7パンタンク	萩原　正明										
192	学生		八ツ橋	杉木　俊亮										○
193	学生		Σ	塚本　健太										○

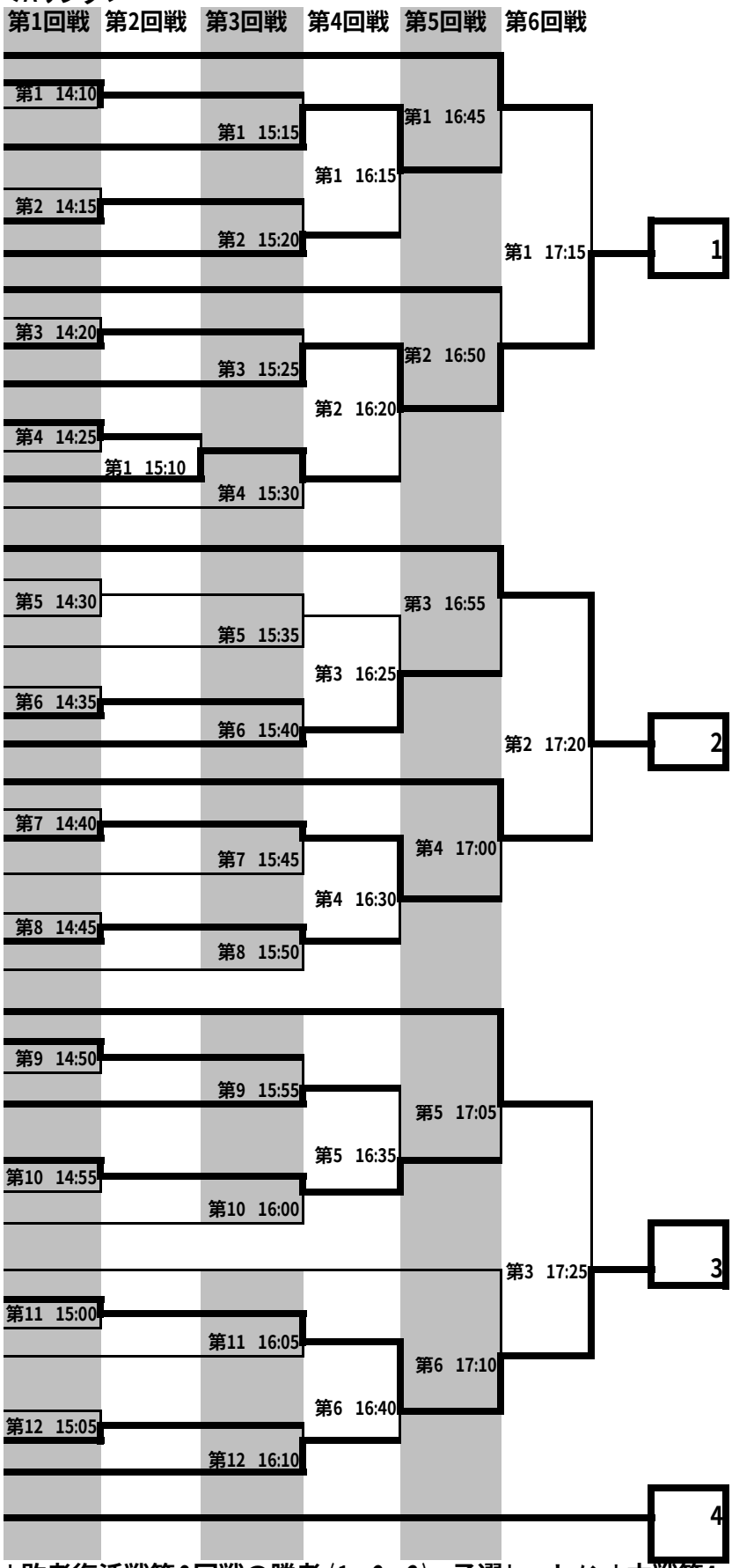
登録番号	種別	市内	ロボット名	キャプテン名	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回
194	社会人		ワイバーン	藤野　裕之	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
195	学生	○	JUMBO6号	高橋 一樹				○	○	○	○	○	○	○
197	学生		Trident	山﨑　達郎										
198	学生		MSR－1	佐藤　正也										
199	学生		豪一	本木　豪一										
200	学生		G☆IZUNA	柳谷　幸輝							○		○	○
201	社会人		やまだーんＳＲＸ	山田　大介							○	○	○	○
202	学生		hypocrite-Ash	伊東　正樹							○	○	○	
203	社会人		つば九郎	速水　実					○	○	○	○	○	○
205	社会人		オックス･ブル	柳　琢也	○									
206	社会人		らぴすらずりX.5	小倉 環樹				○		○	○	○	○	○
207	学生		瓏	吉村　尚洋										○
208	学生		羚	伊藤　智										○
209	学生		霆	小澤　仁人										
210	学生		煌	清藤 英樹										○
211	学生		藍	安元　達昭										
212	学生		UDA	林　昭宏										
213	学生		鋼	大榊　直樹										
214	学生		寿	松本祐輔										○
215	学生		邪魔陀殿麒	清水　自由理										○
216	学生		SERIOUS KYO	奥出 京司郎										○
217	学生		フミノッチ　フォーエバー	大保彰弘							○		○	○

1次予選トーナメント本戦　＜Aリング＞



1次予選トーナメント敗者復活戦＜Aリング＞

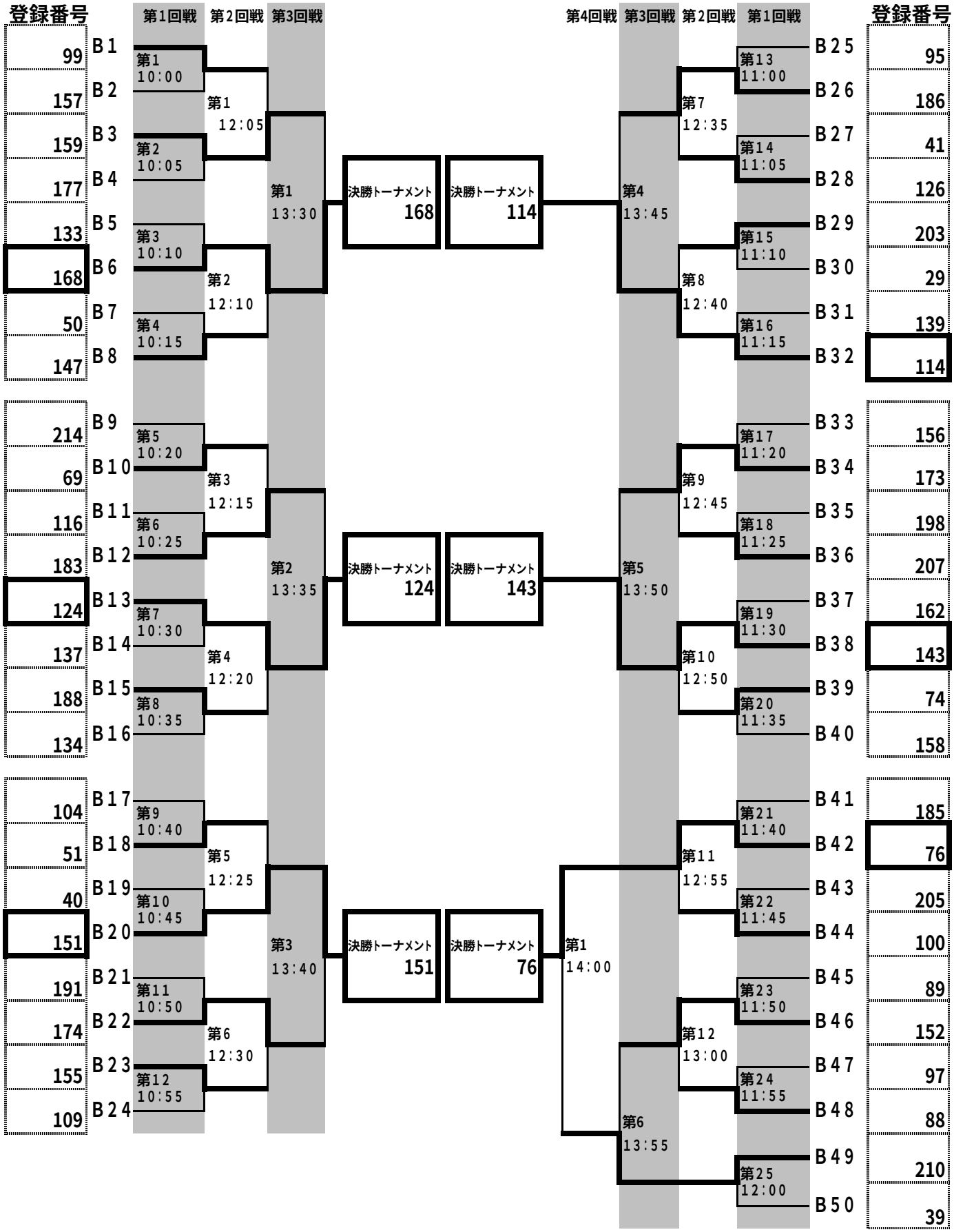
28	A1	第3回戦第6敗者
52	A2	第1回戦第1敗者
213	A3	第1回戦第3敗者
25	A4	第2回戦第7敗者
132	A5	第1回戦第2敗者
123	A6	第1回戦第4敗者
200	A7	第2回戦第8敗者
1	A8	第3回戦第5敗者
11	A9	第1回戦第5敗者
92	A10	第1回戦第7敗者
61	A11	第2回戦第9敗者
96	A12	第1回戦第6敗者
193	A13	第1回戦第8敗者
26	A14	第1回戦第25敗者
32	A15	第2回戦第10敗者
128	A16	第3回戦第4敗者
150	A17	第1回戦第9敗者
64	A18	第1回戦第11敗者
182	A19	第2回戦第11敗者
16	A20	第1回戦第10敗者
2	A21	第1回戦第12敗者
18	A22	第2回戦第12敗者
67	A23	第3回戦第3敗者
208	A24	第1回戦第13敗者
19	A25	第1回戦第15敗者
9	A26	第2回戦第1敗者
117	A27	第1回戦第14敗者
63	A28	第1回戦第16敗者
180	A29	第2回戦第2敗者
55	A30	第3回戦第2敗者
22	A31	第1回戦第17敗者
164	A32	第1回戦第19敗者
111	A33	第2回戦第3敗者
7	A34	第1回戦第18敗者
119	A35	第1回戦第20敗者
103	A36	第2回戦第4敗者
35	A37	第3回戦第1敗者
148	A38	第1回戦第21敗者
70	A39	第1回戦第23敗者
153	A40	第2回戦第5敗者
43	A41	第1回戦第22敗者
105	A42	第1回戦第24敗者
121	A43	第2回戦第6敗者
66	A44	第4回戦第1敗者



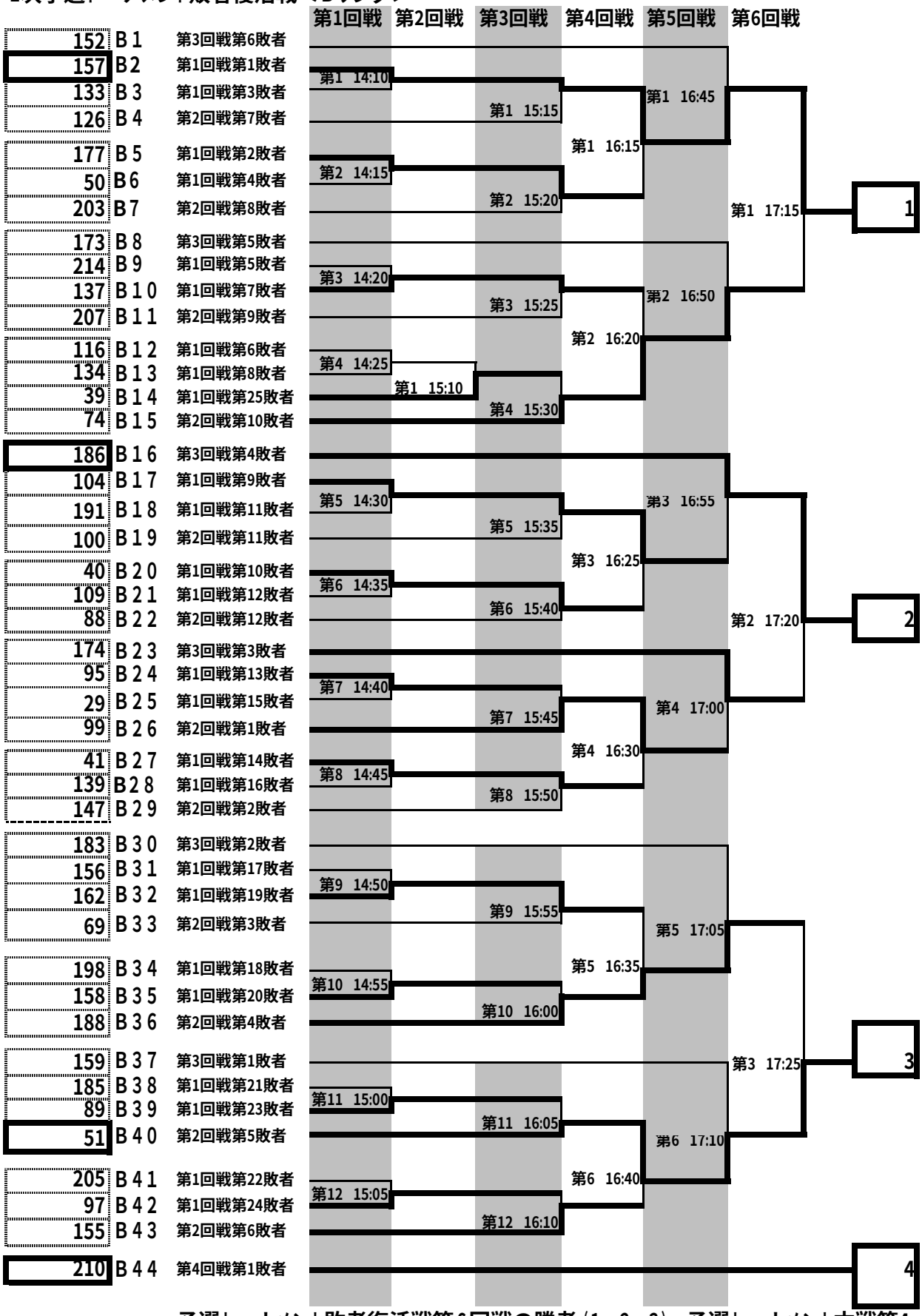
予選トーナメント敗者復活戦第6回戦の勝者（1．2．3）、予選トーナメント本戦第4回戦第1の敗者から2チーム選出。組合せは、抽選により設定

128	17:30	決勝トーナメント 128
61		
148	17:35	決勝トーナメント 148
66		

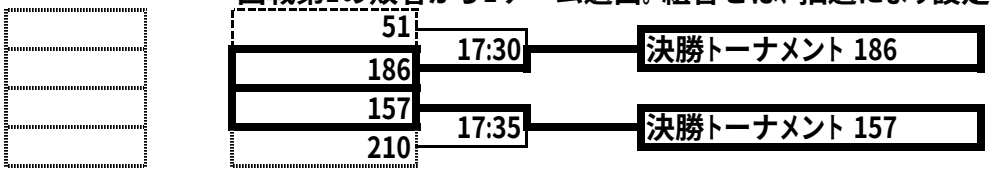
1次予選トーナメント本戦　＜Bリング＞



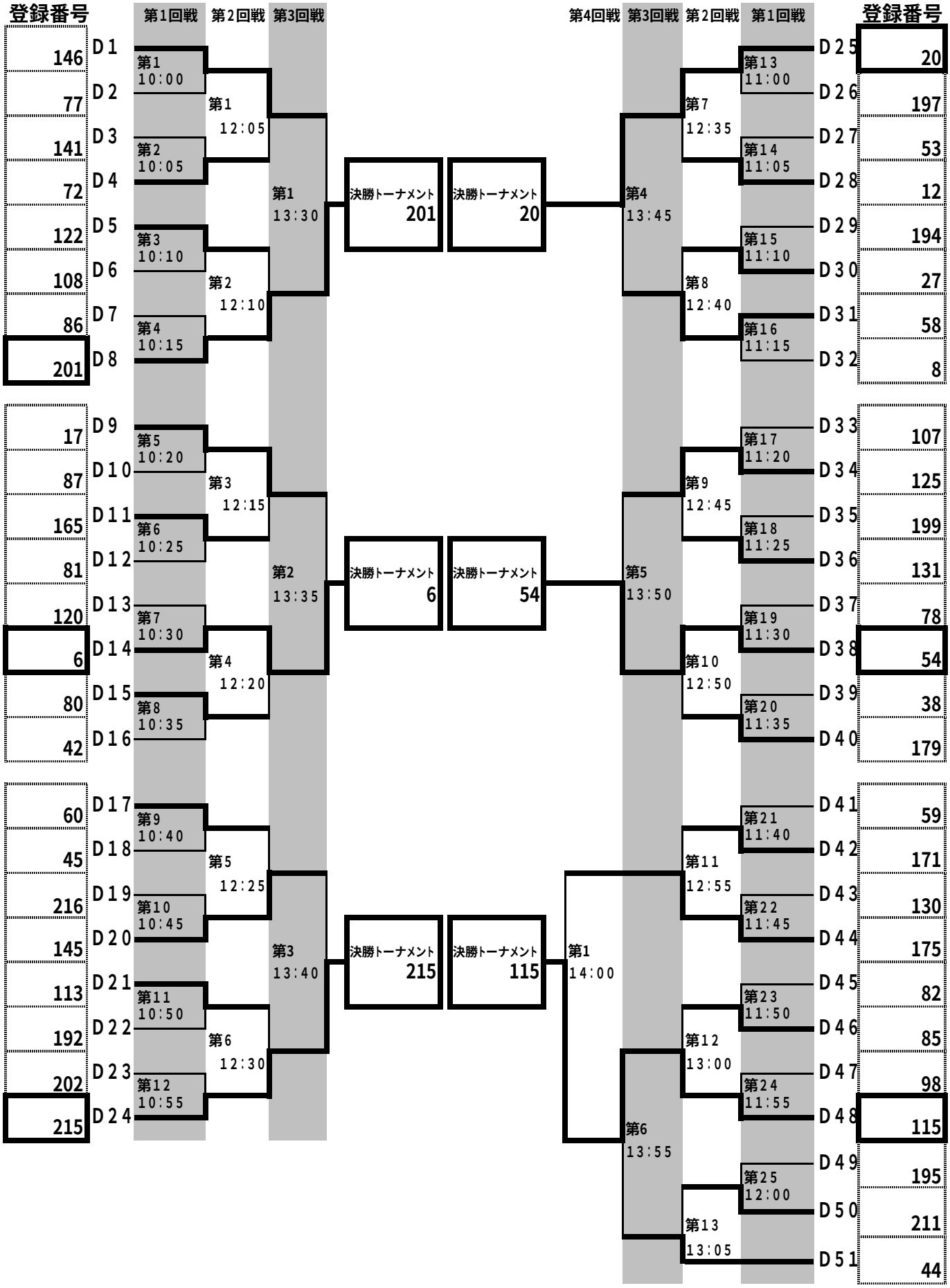
1次予選トーナメント敗者復活戦＜Bリング＞



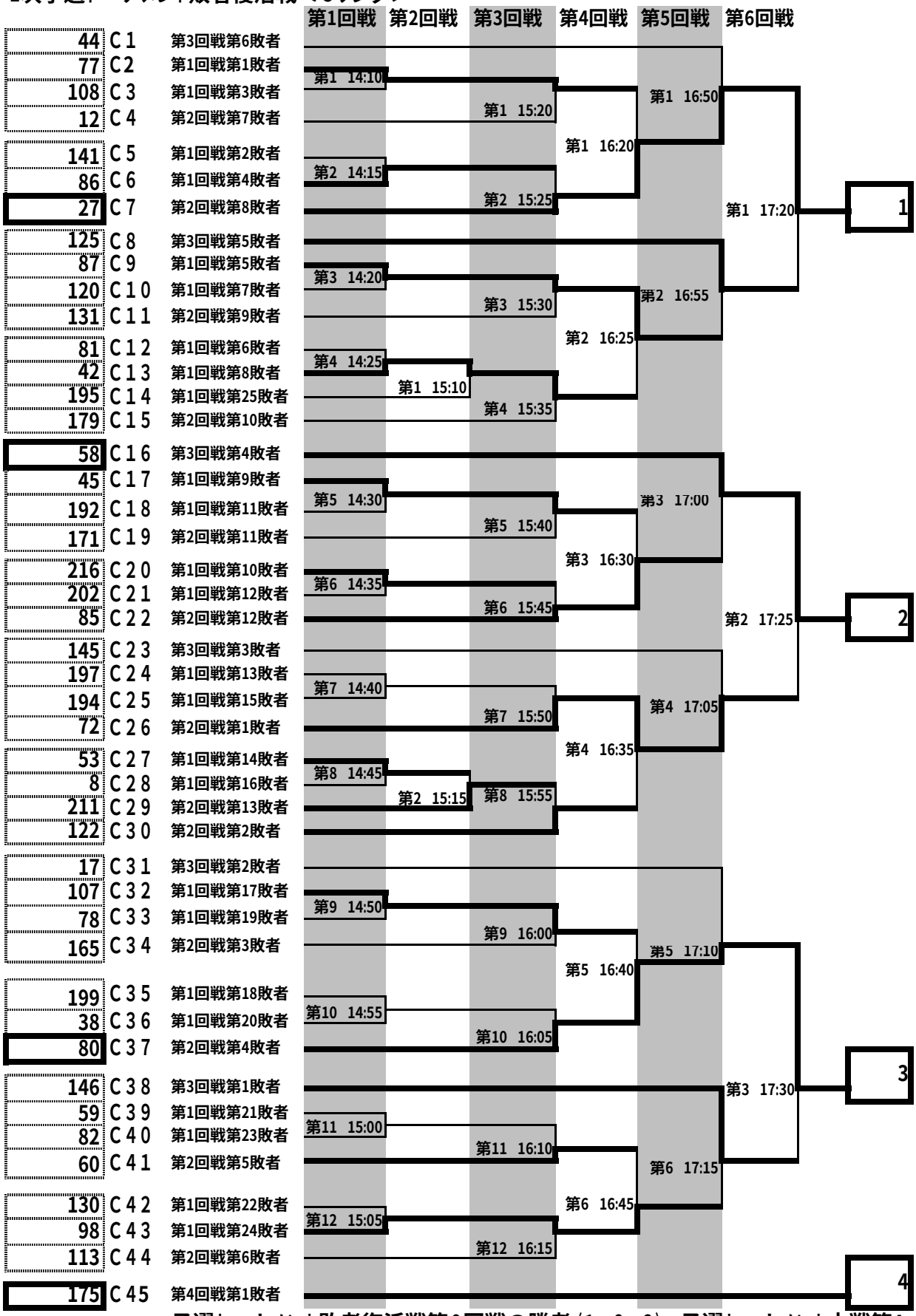
予選トーナメント敗者復活戦第6回戦の勝者（1．2．3）、予選トーナメント本戦第4回戦第1の敗者から2チーム選出。組合せは、抽選により設定



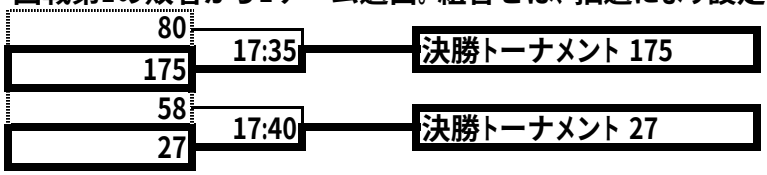
1次予選トーナメント本戦　＜Cリング＞



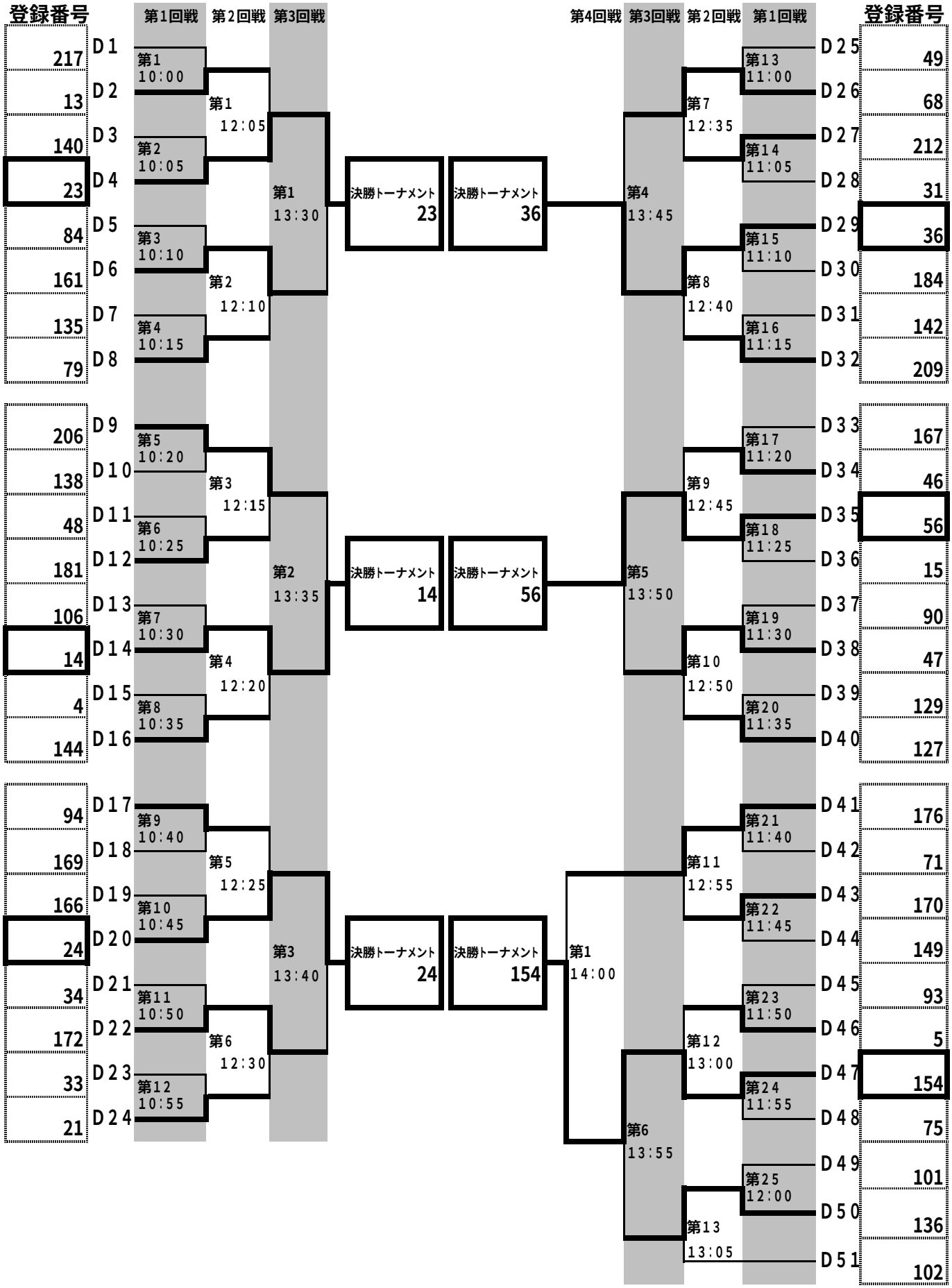
1次予選トーナメント敗者復活戦＜Cリング＞



予選トーナメント敗者復活戦第6回戦の勝者（1．2．3）、予選トーナメント本戦第4回戦第1の敗者から2チーム選出。組合せは、抽選により設定

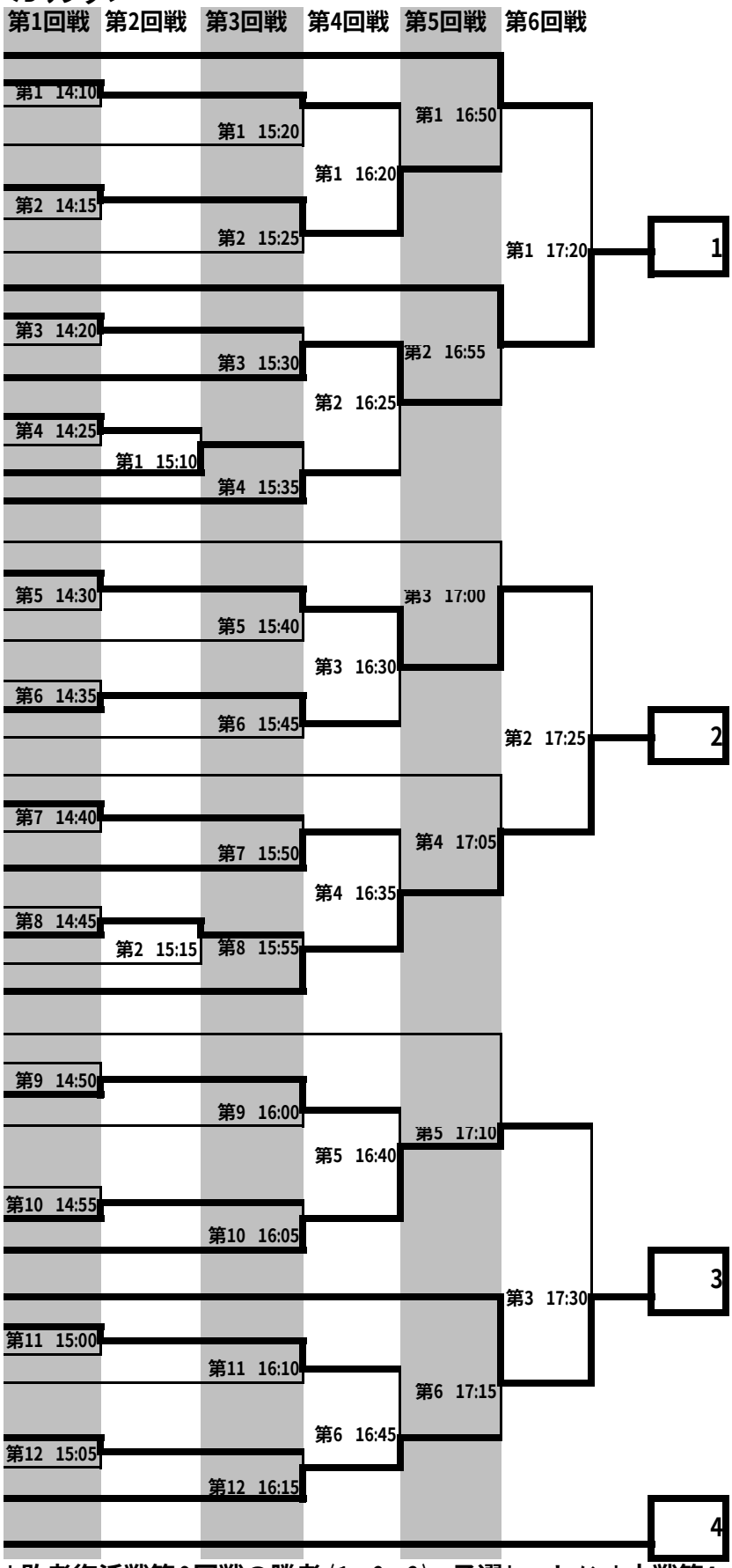


1次予選トーナメント本戦　＜Dリング＞

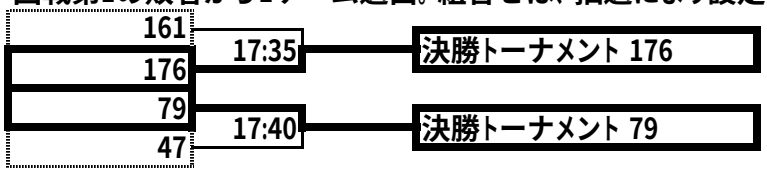


1次予選トーナメント敗者復活戦＜Dリング＞

136	D１	第3回戦第6敗者
217	D２	第1回戦第1敗者
84	D３	第1回戦第3敗者
212	D４	第2回戦第7敗者
140	D５	第1回戦第2敗者
135	D６	第1回戦第4敗者
209	D７	第2回戦第8敗者
47	D８	第3回戦第5敗者
138	D９	第1回戦第5敗者
106	D１０	第1回戦第7敗者
46	D１１	第2回戦第9敗者
48	D１２	第1回戦第6敗者
4	D１３	第1回戦第8敗者
101	D１４	第1回戦第25敗者
127	D１５	第2回戦第10敗者
68	D１６	第3回戦第4敗者
169	D１７	第1回戦第9敗者
34	D１８	第1回戦第11敗者
170	D１９	第2回戦第11敗者
166	D２０	第1回戦第10敗者
33	D２１	第1回戦第12敗者
5	D２２	第2回戦第12敗者
172	D２３	第3回戦第3敗者
49	D２４	第1回戦第13敗者
184	D２５	第1回戦第15敗者
13	D２６	第2回戦第1敗者
31	D２７	第1回戦第14敗者
142	D２８	第1回戦第16敗者
102	D２９	第2回戦第13敗者
79	D３０	第2回戦第2敗者
206	D３１	第3回戦第2敗者
167	D３２	第1回戦第17敗者
90	D３３	第1回戦第19敗者
181	D３４	第2回戦第3敗者
15	D３５	第1回戦第18敗者
129	D３６	第1回戦第20敗者
144	D３７	第2回戦第4敗者
161	D３８	第3回戦第1敗者
71	D３９	第1回戦第21敗者
93	D４０	第1回戦第23敗者
94	D４１	第2回戦第5敗者
149	D４２	第1回戦第22敗者
75	D４３	第1回戦第24敗者
21	D４４	第2回戦第6敗者
176	D４５	第4回戦第1敗者



予選トーナメント敗者復活戦第６回戦の勝者（１．２．３）、予選トーナメント本戦第4回戦第1の敗者から2チーム選出。組合せは、抽選により設定



バトルロボットトーナメント

決勝トーナメント

平成 16 年 8 月 22 日（日）

決勝トーナメント（8月22日（日））
大会進行スケジュール

時　　間	会　　場	
	（A・Bリング）	
8：00	スタッフ集合	
8：30 9：00	参加チーム受付 実行委員会	
9：30	規則説明等 ・協賛企業の紹介 ・試合規則の説明と注意事項：実行委員会　田中副委員長	展示ﾛﾎﾞｯﾄ準備 ・ﾚｽｷｭｰﾛﾎﾞｯﾄ ・KHR-1
10：00	試合開始 (決勝トーナメント) Ａ・Bリング　1回戦8試合	ﾛﾎﾞｯﾄ展示・デモ
12：00	ロボット審査（実行委員会） 休　　憩（ﾚｽｷｭｰﾛﾎﾞｯﾄﾃﾞﾓﾝｽﾄﾚｰｼｮﾝ12：30～）	
13：00	試合開始 (決勝トーナメント) Ａ・Bリング　2回戦4試合、3回戦2試合	
14：35	特別戦　　実行委員会（各賞・企業賞の選定）	
15：15	休　　憩（ﾚｽｷｭｰﾛﾎﾞｯﾄﾃﾞﾓﾝｽﾄﾚｰｼｮﾝ）	
15：30	準決勝戦　２試合	
15：45 16：00	３位決定戦（Bリング使用） 決　　勝　　戦　　（Aリング使用）	
16：15	休憩（表彰式準備）	
16：30	表彰式 1．挨　　拶：川崎副市長 2．Jr.ロボット大会財団理事長賞の授与：井上理事長 3．トーナメント各賞の授与 ①市長賞授与：川崎副市長 ②実行委員長賞授与：佐藤実行委員長 ③各賞の授与：実行委員 ④企業賞の授与：審査員 ⑤特別戦出場チーム賞の授与：実行委員 4．大会の総括：佐藤実行委員長	
17：00	終　　了	

＜決勝トーナメント出場ロボット＞

登録番号　3

ロボット名　女王様

チームの紹介
家族だけで構成されたチーム。今年は、上位に進出したい。

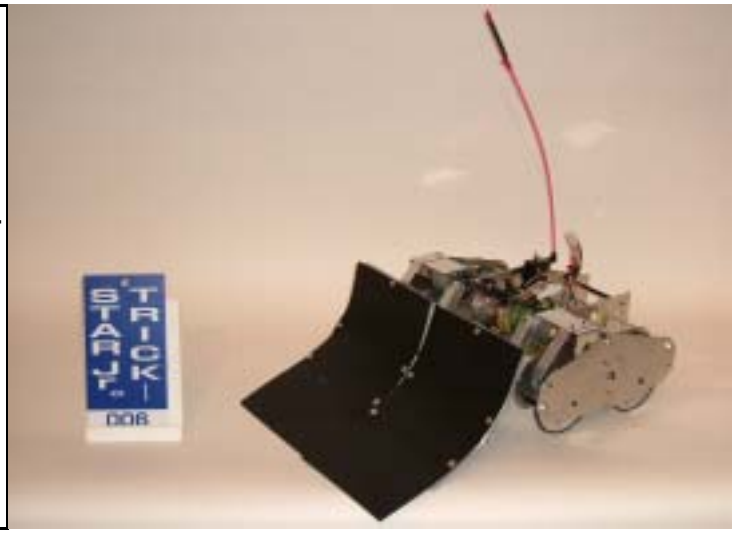
ロボットの特徴
脚は6本。逆さチェビシェフリンクで脚先を丸く。新構造のアームで相手をなぎたおすゾ！

登録番号　6

ロボット名　TRICK-STAR Jr。

チームの紹介
クラスメートでチームを構成しました。4人で優勝出来るように頑張ります。

ロボットの特徴
火星探査機の移動機構をモチーフにつくりました。火星の地表を滑らかに走れるように考ました。

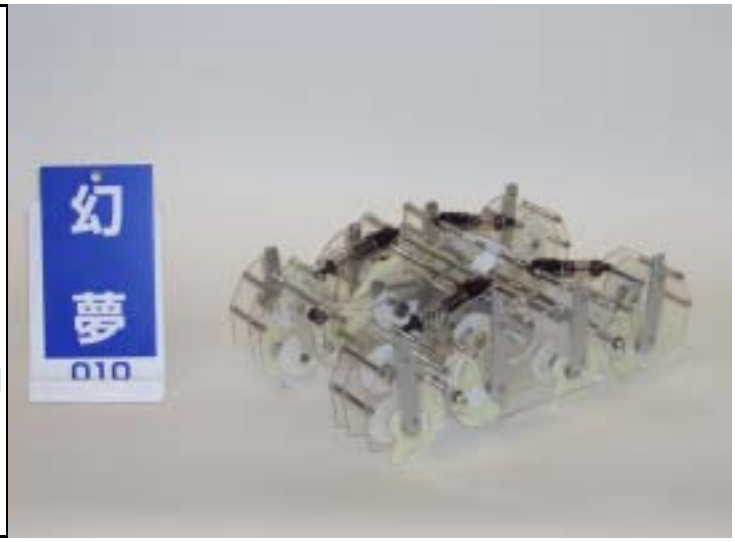


登録番号　10

ロボット名　幻夢

チームの紹介
去年はふるいませんでしたが、今年は気合が違います！オリジナル機構初搭載！

ロボットの特徴
まったく新しいオリジナル脚機構「同期クランクダブルスライド機構」でフィールドに足を踏みしめる！

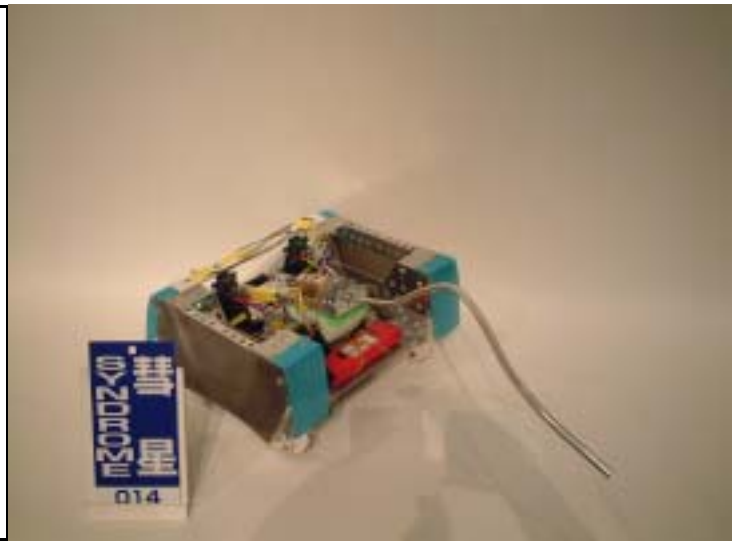


登録番号　　14

ロボット名　　彗星SYNDROME

チームの紹介
自由気ままな学校が生んだ善良？なる変質者達が吹き溜まってしまいました。YEAH！

ロボットの特徴
ついにあのチェビシェフリンクを越える足の登場！リンク式最速の足回りでフィールドを駆け巡ります！！！

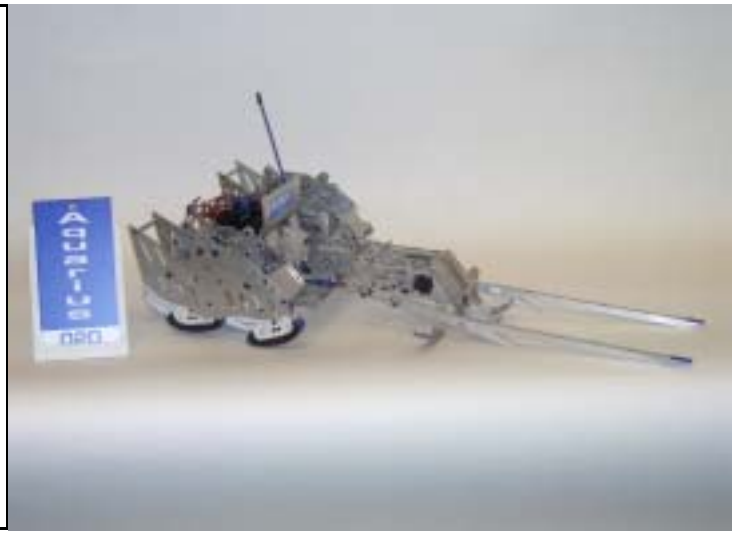


登録番号　　20

ロボット名　　Aquarius

チームの紹介
大学の同じ学科の友達とチームを組んで製作しました。得意の戦術を考えて勝利します。

ロボットの特徴
前大会の機体を改良して、リング上をスムーズに移動できるようにした。外観も、より水中生物を表現した。

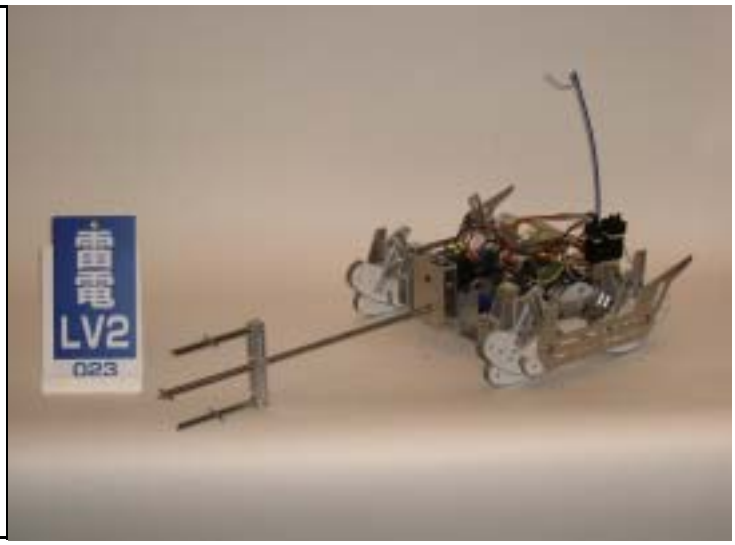


登録番号　　23

ロボット名　　雷電LV2

チームの紹介
ロボット好きの友達と組みました。

ロボットの特徴
回転アームで相手を掴まえて押しきるのがこの機体の特徴です。

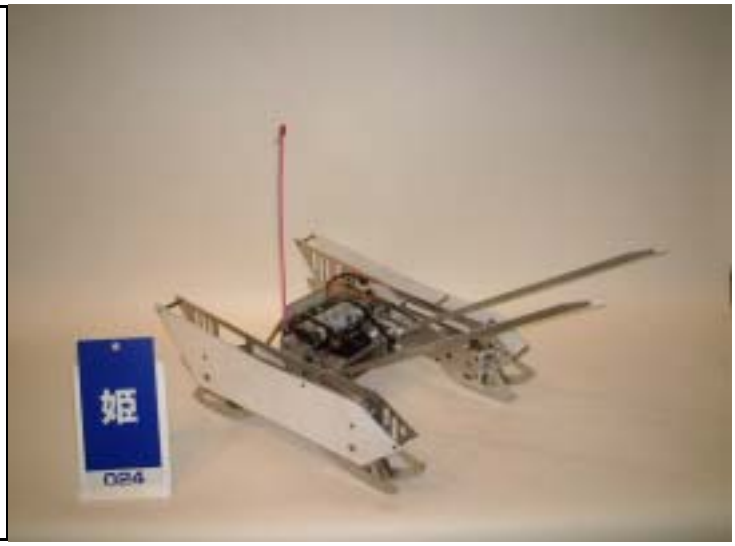


登録番号　24

ロボット名　姫

チームの紹介
毎日仲良くロボットの話や製作をしている、ロボットが大好きなチームです。

ロボットの特徴
大きめの機体に速い脚の動きと、パワーのあるアームで勝負します。



登録番号　27

ロボット名　猫柳

チームの紹介
物を作るのが好きな人たちで作ったチームです。

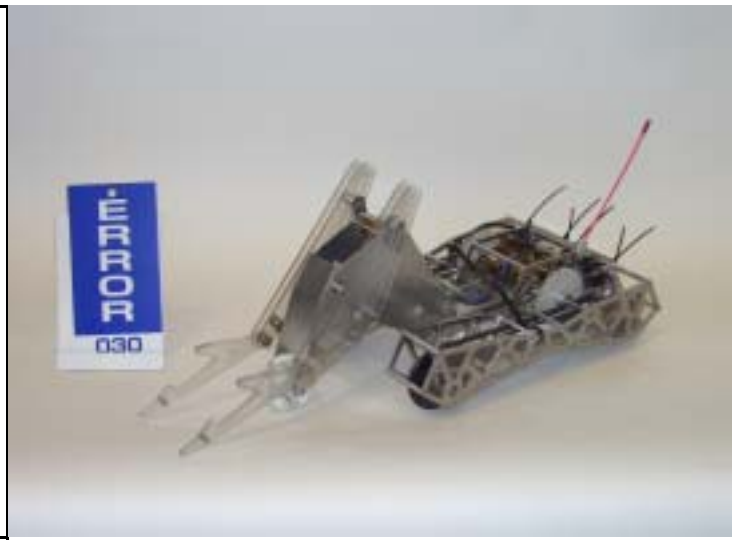
ロボットの特徴
横長のロボットで重く、安定していて、簡単にはひっくり返らない。

登録番号　30

ロボット名　ERROR

チームの紹介
ロボ研一年生の皆でがんばって作ってます。

ロボットの特徴
アームと本体が平行リンクで繋がっていて、アーム前方のローラーにより丘をスムーズに越えることができる。

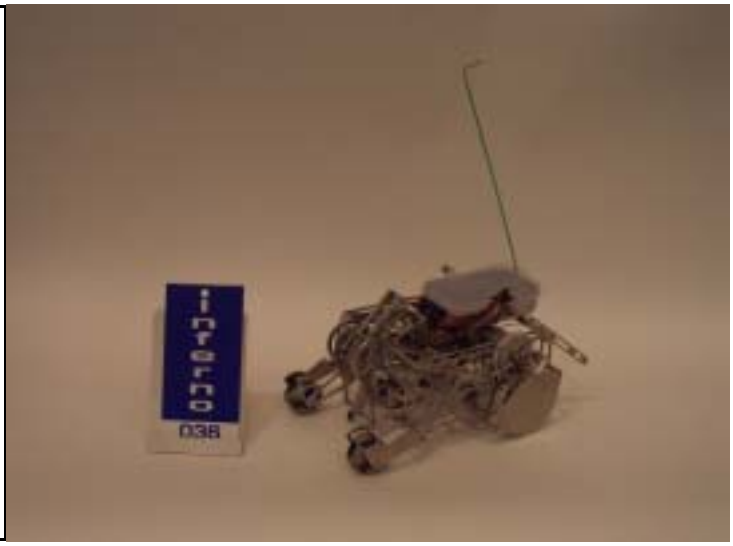


登録番号　36

ロボット名　Inferno

チームの紹介
なるべく「人のまねをしない」をモットーにロボットの設計、制作をしています。

ロボットの特徴
高校生、三年間の努力と苦労の結晶。対決の勝負よりも、マシンの構成自体にこだわった。

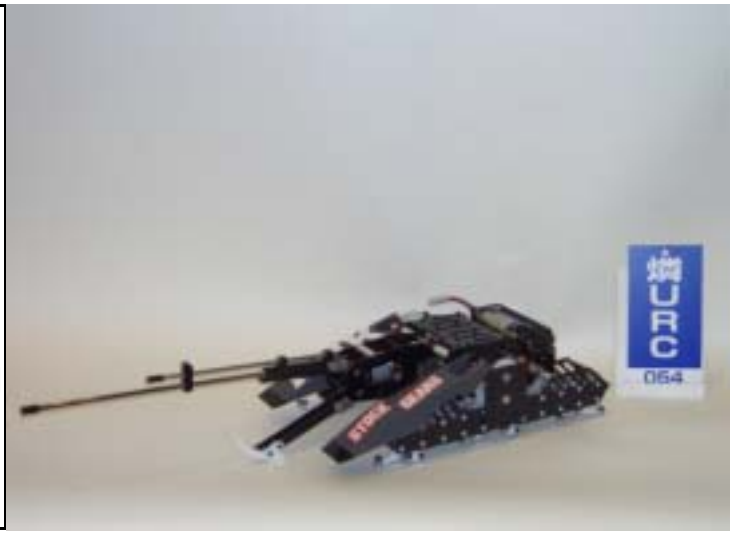


登録番号　54

ロボット名　燐 URC

チームの紹介
歯車メーカーより初参戦。メンバーも歯車の様に上手くかみあうはずです。

ロボットの特徴
ダブルクランクとサスを使用したこだわりの百足。ただしこだわりと強さが比例するとは限らない。

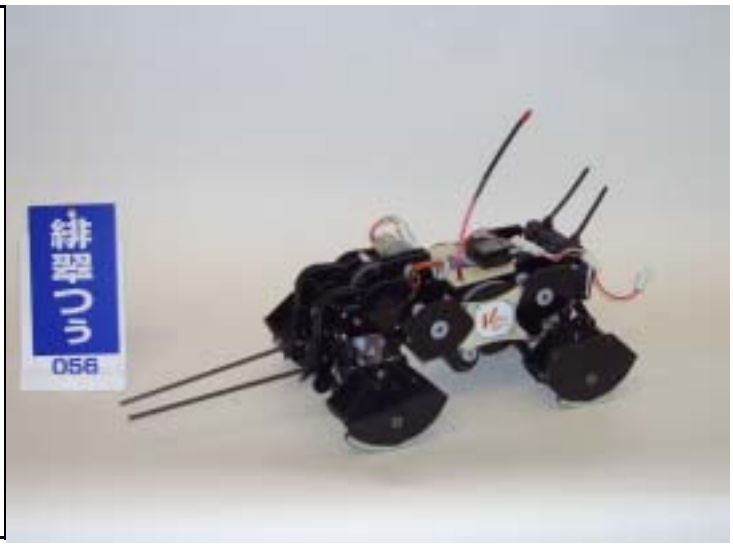


登録番号　56

ロボット名　緋翠つぅ

チームの紹介
高専時代の研究室仲間のチームです。今回は父と弟が参加。

ロボットの特徴
脚はオリジナルのリンクで2回目の挑戦。アームは普通かな。お手柔らかに・・。

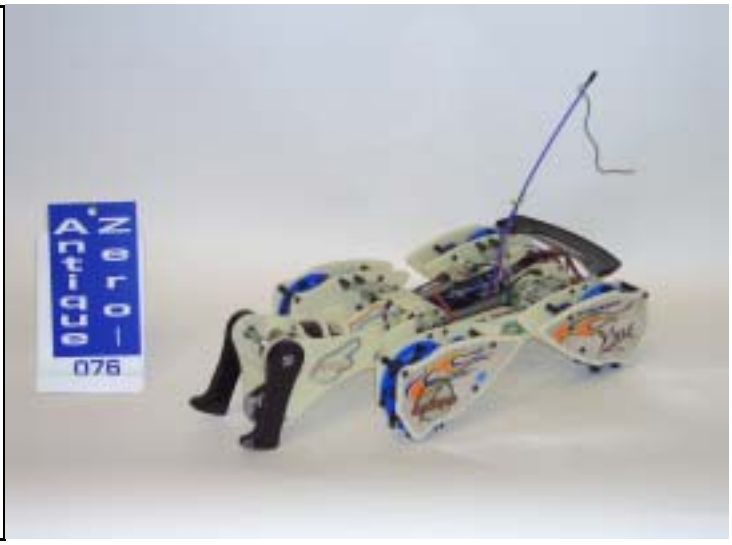


登録番号　76

ロボット名　Zero-Antique

チームの紹介
家族と友達で構成されたチーム。今年こそはBest-16以上になりたい

ロボットの特徴
ギアボックスの廃止に伴い、全て新規にZeroから設計した、期待の機体。今までで最強の予定。

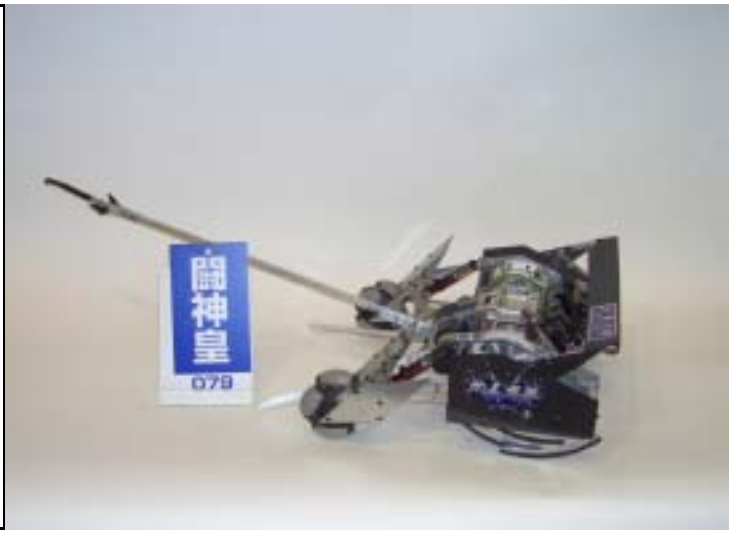


登録番号　79

ロボット名　闘神皇

チームの紹介
みんな熱い心を持っているので、決して諦めることなく上位進出を狙います。

ロボットの特徴
機体の前の部分にオムニホイールを用いることにより、旋回性能に優れた機体になりました。



登録番号　83

ロボット名　巨神皇

チームの紹介
会社のメンバーで組んだチーム！今年は絶対に優勝するぞ

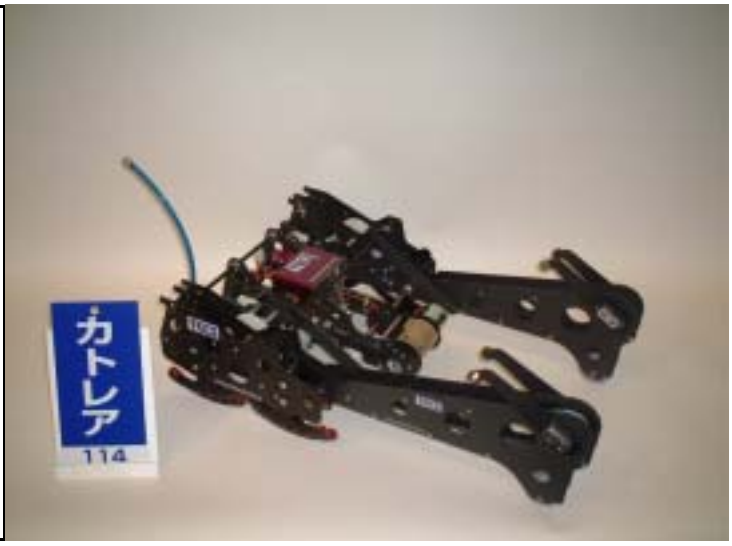
ロボットの特徴
今まで製作した中で、もっとも大きな神皇である。回転アームはどんなロボットでも宙を舞う！（武神皇でも）

登録番号　114

ロボット名　カトレア

チームの紹介
会社の同僚で結成したチームです。2連勝狙います。

ロボットの特徴
攻撃力と機動力を追求したロボットです。秒殺を狙います。

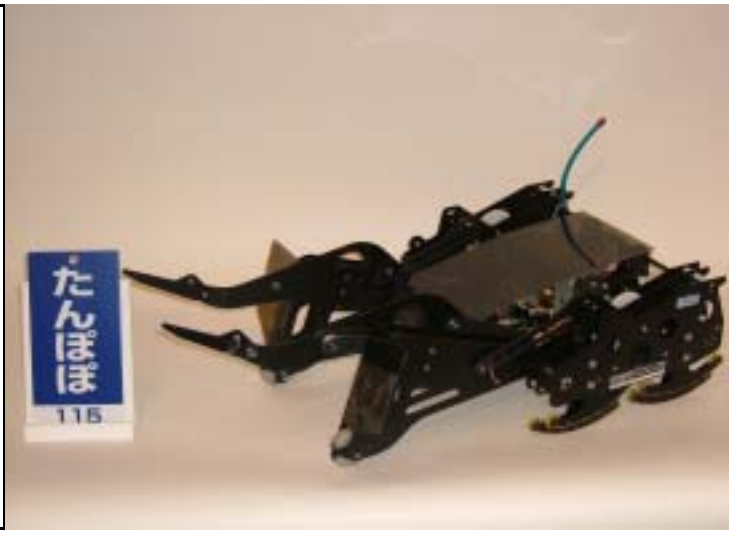


登録番号　115

ロボット名　たんぽぽ

チームの紹介
会社の同僚で結成したチームです。今年は新規ロボットで優勝を狙います。

ロボットの特徴
防御力を高めつつ、従来通りの一撃必殺の強力アームを兼ね備えた最強ロボット！



登録番号　118

ロボット名　Antlion

チームの紹介
東京工科大学ロボット研究部所属の三年生チーム。決勝トーナメント目指し頑張ります！

ロボットの特徴
最大の武器であるアリジゴクの大顎を模した回転式アームと遠距離用ロングアーム（予定）で戦います。

登録番号　124

ロボット名　××タロウⅧ

チームの紹介
今年が10年目の参加となるUE村工房の植村です。

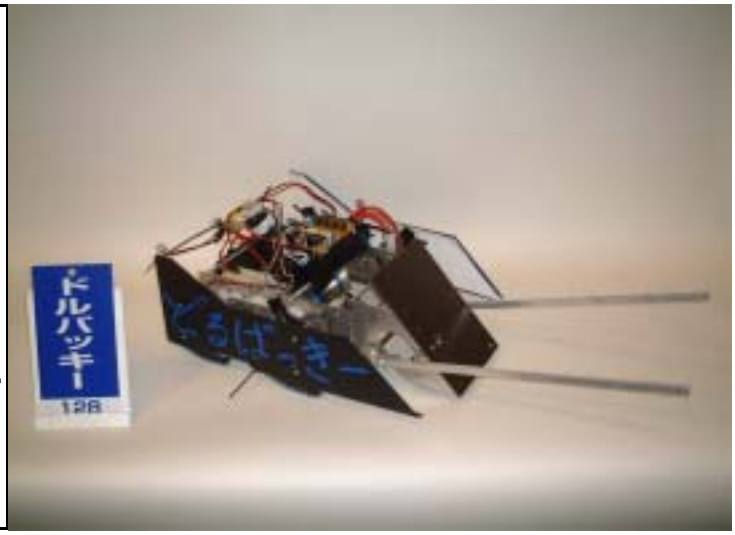
ロボットの特徴
前方を広く攻撃可能な回転アームと登坂性を高くした脚。

登録番号　128

ロボット名　ドルバッキー

チームの紹介
ゆかいななかまたちです。ひと月に1回は飲みに行きます。

ロボットの特徴
高出力のアームと踏ん張り強い脚で一騎当千。ダブルクランクにドリルモータで側板はジュラルミン製。



登録番号　143

ロボット名　裸腐霊死亞号

チームの紹介
学生として参加するのは今年が最後。悔いは残さず結果を残してみせます！…たぶん。

ロボットの特徴
120°クランク10個を使った30本足は伊達じゃない！！大会トップを狙う快速を得とご覧あれ。

登録番号　148

ロボット名　KA-MA-TA

チームの紹介
初心者ばかりのチームですが、上級者の方々に負けないようがんばります。

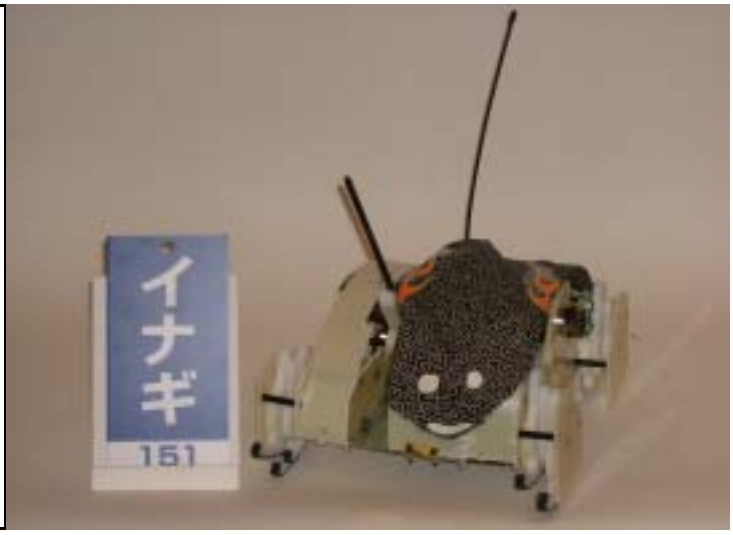
ロボットの特徴
カムクランクの速い脚に、遅いけど一撃必殺の無限軌道のアームで勝ちます。

登録番号　151

ロボット名　イナギ

チームの紹介
都立高専の学生チームです。今年で出場五年目です。頑張ります!!

ロボットの特徴
またもやカムを使ったマシンです。動きを滑らかにする事を目指しています。

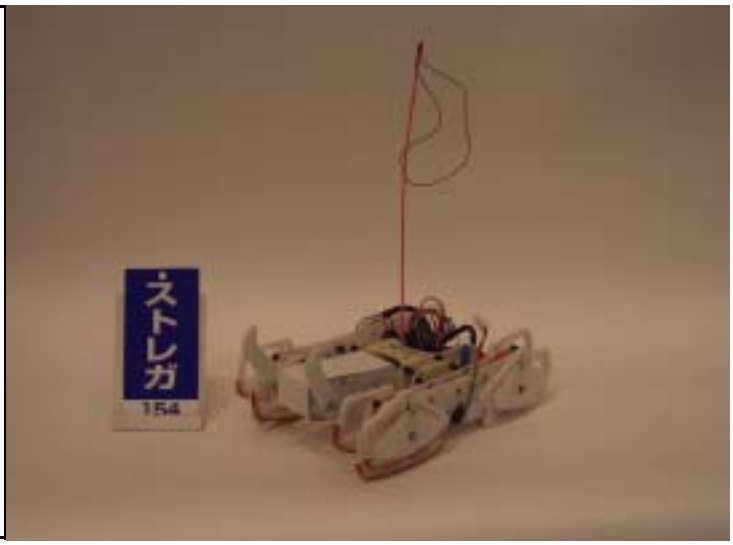


登録番号　154

ロボット名　ストレガ

チームの紹介
去年とは違うチーム構成で、ユニークな人間ばかり集まりました。団結力はピカイチです

ロボットの特徴
振動を抑えた足としなやかなサスペンションでリングを這う様に歩き、高速アームで相手を吹き飛ばします。



登録番号　157

ロボット名　カタクラフト

チームの紹介
このチームでロボットを作るのは初めてですが、良い物が作れるように努力します。

ロボットの特徴
カムクランクを使った脚で移動し、回転するアームで相手を倒します。

登録番号　163

ロボット名　DIE吾郎

チームの紹介
初心者ばかりで、経験は乏しいですが、チームワークと気合いで押し切ります！

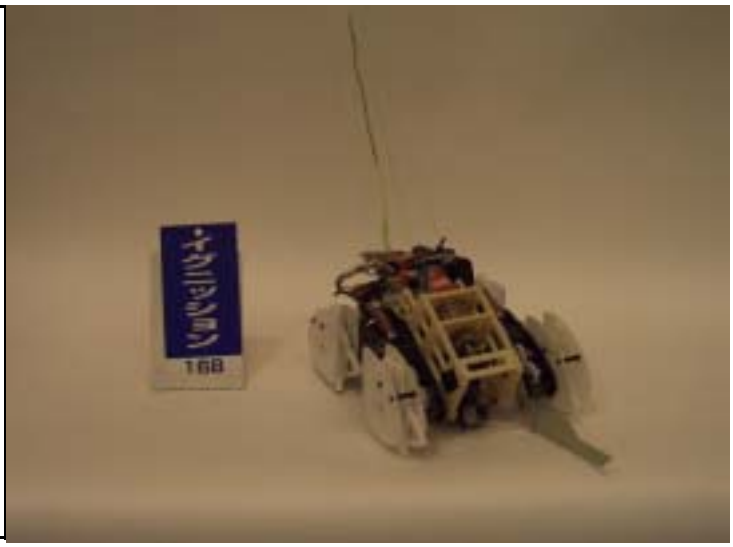
ロボットの特徴
できる限り低くした重心と、盾のようなアームで相手の攻撃を防いで戦うアツいロボットです。

登録番号　168

ロボット名　イグニッション

チームの紹介
仲の良い友達。この友情を武器に上位入賞を狙う。

ロボットの特徴
サスペンションを装備させ走破性が去年より良くなっている



登録番号　175

ロボット名　Aries

チームの紹介
大学で同じ部活の仲間です。全員一丸となって1台のロボットを作ります。

ロボットの特徴
アームに力を入れたロボットです。そのアームで敵の動きを止めて、ひっくり返します。

登録番号　176

ロボット名　アルカディア

チームの紹介
来年社会人になる予定の人で構成されたチームです。学生最後の夏に有終の美を飾ります

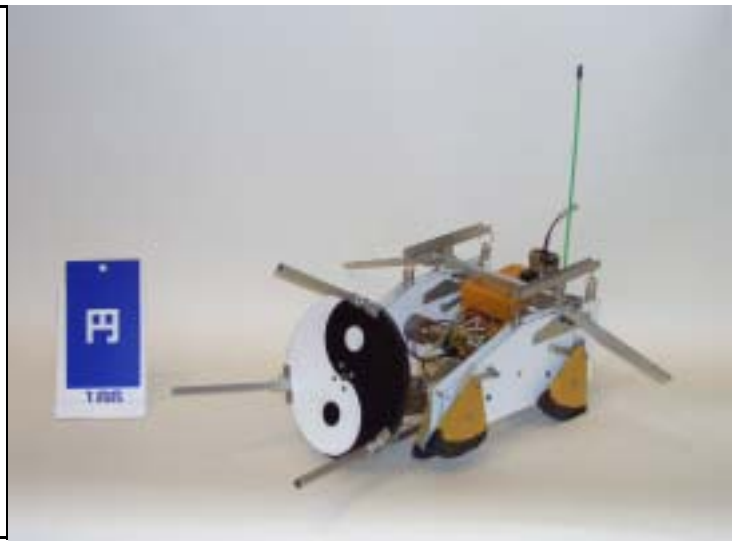
ロボットの特徴
今まで製作した川崎ロボットの集大成です。どのロボットよりも情熱、愛、そして時間を注いで作りあげました

登録番号　186

ロボット名　円

チームの紹介
予算がないので超ローコストマシン。でも負けませんよぉ。目指せ決勝。

ロボットの特徴
アームの円盤が横に回ります。ただそれだけ。それにすべてをかけます。



登録番号　　201

ロボット名　　やまだーんＳＲＸ

チームの紹介
一人です。

ロボットの特徴
蛍光塗料により光り輝き、高速で走りまわり正義の凶悪アームで相手を吹き飛ばす予定

登録番号　　215

ロボット名　　邪魔陀殿麒

チームの紹介
去年は、不戦勝のみだったので今年こそ実力で勝つぞと意気込んでいるチームです。

ロボットの特徴
自ら持ち上がることで相手をひっくり返します。体を持ち上げ易いよう重心が機体の後側にきています。

＜特別戦出場ロボット＞

登録番号　25

ロボット名　Sforzo

チームの紹介
大学生生活最後の大会なのでくいのない成績を残せるロボットを作っています。

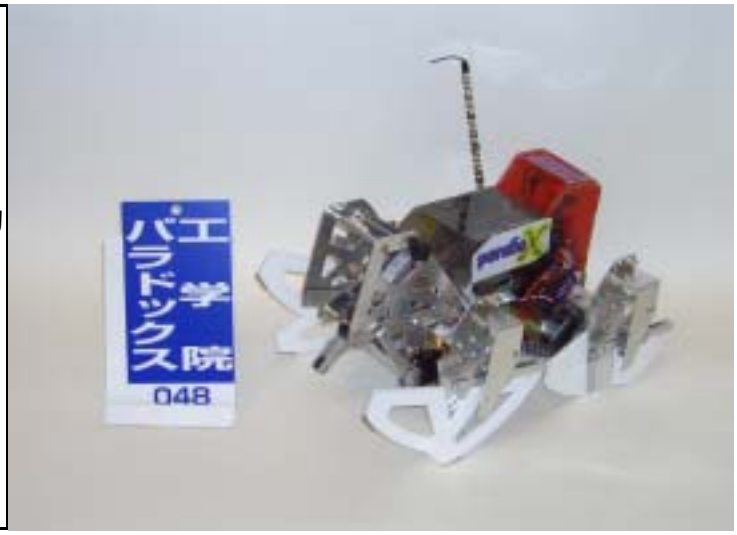
ロボットの特徴
長くしなるアームとす速い動きで相手の横に回り込み一気に勝負を決めるというコンセプトで作りました。

登録番号　48

ロボット名　工学院パラドックス

チームの紹介
工学院ロボコンの中で、トリッキーな動きを可能とするマシンを目指したチームである。

ロボットの特徴
ステアリング搭載で蟹歩きが可能。
脚、アーム共にヘッケンリンクを採用することで安定した動作を追求した。

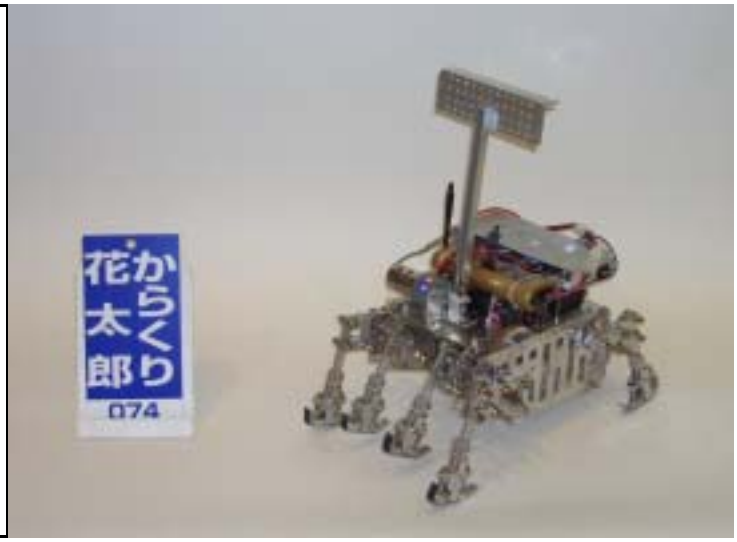


登録番号　74

ロボット名　からくり花太郎

チームの紹介
同じサークルのメンバーで1年生です。
ヤル気はいっぱいあります！

ロボットの特徴
腕にフォークリフトのようなものを使ってみました。脚も色々な機構を組み合わせています。



登録番号　　109

ロボット名　　幸村

チームの紹介
大学のサークルです

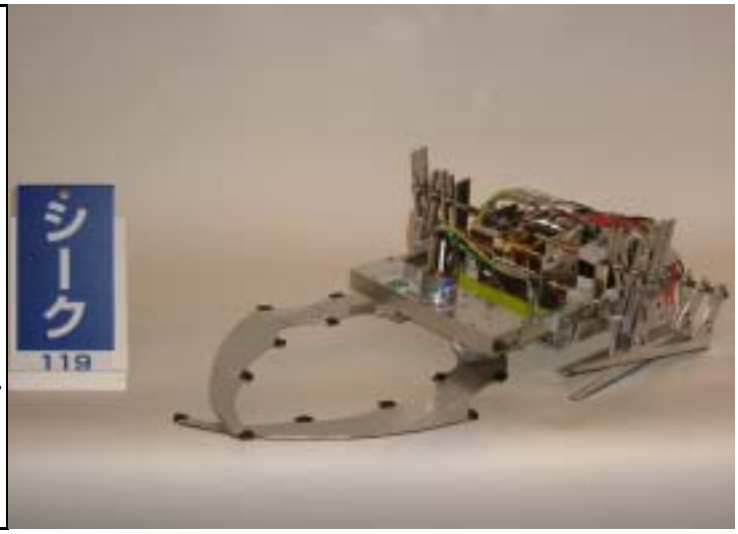
ロボットの特徴
木製です。こんかいは歯車に挑戦してみました。とにかく安い。可愛い。

登録番号　　119

ロボット名　　シーク

チームの紹介
本体を作る自分が全くの初心者なので、楽しみですが同時に凄い不安要素。

ロボットの特徴
パワー重視の機体で、装甲で防御をしつつ、大型のはさみで敵を捕らえる機体（になる予定）



登録番号　　125

ロボット名　　しろやぎ04

チームの紹介
まじめな科学者の集まりなのです。今年こそ予戦突破を果たすため、まず戦術を研究中。

ロボットの特徴
独自のかに歩き機構が更なる進化をとげました。今年は横転しないよう、機体が自動的に受け身をとります。

登録番号　195

ロボット名　JUMBO6号

チームの紹介
同じ大学のサークル仲間の集まりです。

ロボットの特徴
誰もが驚く小さなボディでリングの中を駆け回ります。小さいけど踏み台にしないで下さい。

登録番号　206

ロボット名　らぴすらずりX.5

チームの紹介
ＯＢ社会人と学生の組合せは今年も健在。千葉から佐賀までの分散拠点で参加します。

ロボットの特徴
足の摩擦に頼らずプロペラ推進で相手を押し出す新方式をさらに追及。安全性と意外性と単純さを実現します。

決勝トーナメント

第1回戦
第2回戦
第3回戦
第4回戦
006 TRICK-STAR Jr。 A1
010 幻夢 A2
151 イナギ A3
003 女王様 A4
176 アルカディア A5
124 ××タロウⅧ A6
114 カトレア A7
186 円 A8
154 ストレガ A9
030 ERROR A10
023 雷電LV2 A11
115 たんぽぽ A12
118 Antlion A13
175 Aries A14
083 巨神皇 A15
020 Aquarius A16
056 緋翠つぅ B1
128 ドルバッキー B2
054 燐 URC B3
024 姫 B4
201 やまだーんSRX B5
036 Inferno B6
014 彗星SYNDROME B7
215 邪魔陀殿麒 B8
168 イグニッション B9
157 カタクラフト B10
143 裸腐霊死亞号 B11
076 Zero-Antique B12
163 DIE吾郎 B13
027 猫柳 B14
148 KA-MA-TA B15
079 闘神皇 B16
第1回戦第1 10:00
第1回戦第2 10:15
第1回戦第3 10:30
第1回戦第4 10:45
第1回戦第5 11:00
第1回戦第6 11:15
第1回戦第7 11:30
第1回戦第8 11:45
第2回戦第1 13:00
第2回戦第2 13:15
第2回戦第3 13:30
第2回戦第4 13:45
第3回戦第1 14:00
第3回戦第2 14:15
第4回戦第1 15:30
決勝戦(Aリング) 16:00
優勝 079 闘神皇
準優勝 115 たんぽぽ
第1回戦第1 10:00
第1回戦第2 10:15
第1回戦第3 10:30
第1回戦第4 10:45
第1回戦第5 11:00
第1回戦第6 11:15
第1回戦第7 11:30
第1回戦第8 11:45
第2回戦第1 13:00
第2回戦第2 13:15
第2回戦第3 13:30
第2回戦第4 13:45
第3回戦第1 14:00
第3回戦第2 14:15
第4回戦第1 15:30
176 アルカディア
201 やまだーんSRX
3位決定戦(Bリング) 15:45
3位 201 やまだーんSRX

ロボットづくり体験学習教室

Jr.ロボット競技大会

＜ロボットづくり体験学習教室　平成 16 年 6 月 19 日～8 月 7 日　各土曜日＞

＜Jr.ロボット競技大会　平成 16 年 8 月 20 日（金）＞

開催内容

1　開催内容　　市内の小中学生を対象にロボットの基礎知識から組み立てまでを一貫して行なうロボットづくり体験学習教室をかわさき新産業創造センター（略称：KBIC）のものづくり工房にて、過去の大会出場経験者による講師の指導を受け行った。また、組み上げた機体を8月20日（金）のJr.ロボット競技大会にて製作発表の場として競技を行った。

2　開 催 日

(1)ロボットづくり体験学習教室

平成16年6月19日・７月3日・17日・8月7日　各土曜日

午後1時00分～午後5時00分まで　計4回

(2)Jr.ロボット競技大会

平成16年8月20日(金)午後1時00分～午後3時00分まで

3　開催場所

(1)ロボットづくり体験学習教室（かわさき新産業創造センター「川崎市幸区小倉３０８－１０」）

(2)Jr.ロボット競技大会（川崎市産業振興会館「川崎市幸区堀川町６６番地２０」）

4　競技内容　　ロボットを操作し1辺180センチメートルの正方形のリング上で、リング中央の円内に配置されている円球・四角形の発泡スチロールを自陣の得点エリアに運び込み、その個数、積んだ段数により得点を競う。

5　応募資格　　川崎市内の小学生高学年から中学生を含む2名以上4名以下の参加でロボットの操縦者は中学生までとする。

6　参 加 費　　1チーム3,000円

※ロボットキットの提供部品代を含む。（送受信機は除く）

7　募集期間　　平成16年4月1日(木)～5月7日(金)

8　応募チーム数　　16チーム（応募20チーム）

※大会実行委員会による抽選で決定

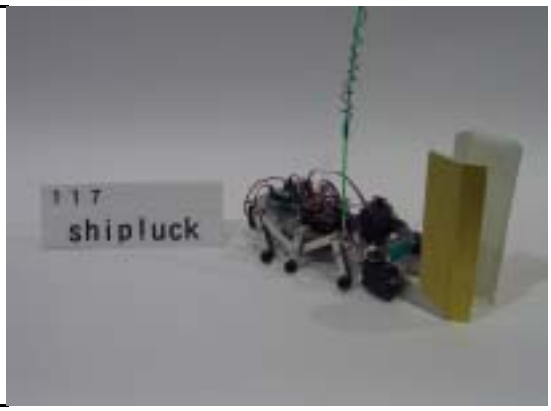
＜Jr.ロボット競技出場チーム＞

登録番号　1
ロボット名　武匠2004
責任者名　瀬戸　英樹
チーム名　チームseto
チーム名の由来
名字の瀬戸をとって、チームsetoにした

意気込み
絶対優勝するぞー！

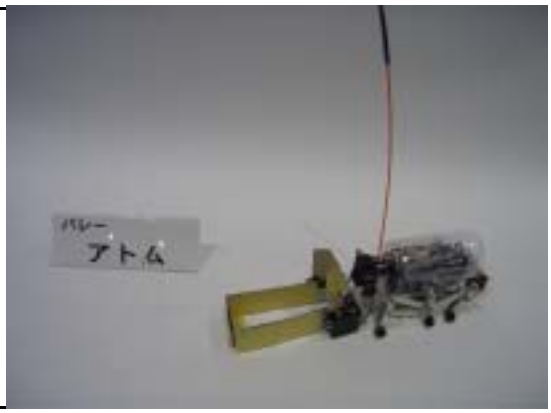
登録番号　2
ロボット名　shipluck (シプラック)
責任者名　野間　俊哉
チーム名　117 (ダブルワンセブン)
チーム名の由来
007の一枚上手をめざす

意気込み
特訓して本番へのぞみます



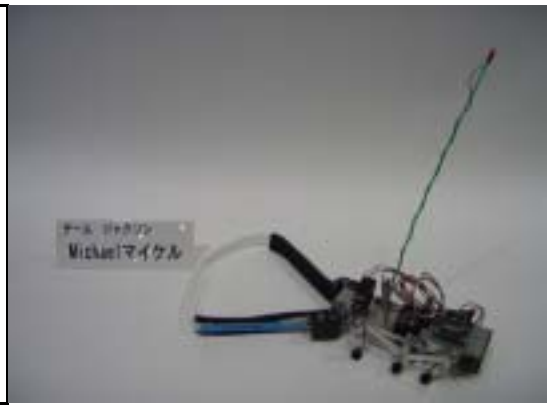
登録番号　3
ロボット名　アトム
責任者名　谷口　隆行
チーム名　バレー
チーム名の由来
谷口の谷を英語でValley。硬そうな、強そうなイメージもある

意気込み
入賞できるよう、がんばる！



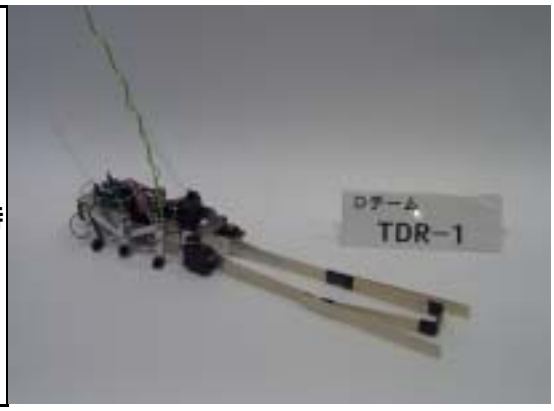
登録番号　4
ロボット名　Michael マイケル
責任者名　増田　成吾
チーム名　チーム　ジャクソン
チーム名の由来
ロボット名がマイケルと決まっていたから

意気込み
勝つぞ！



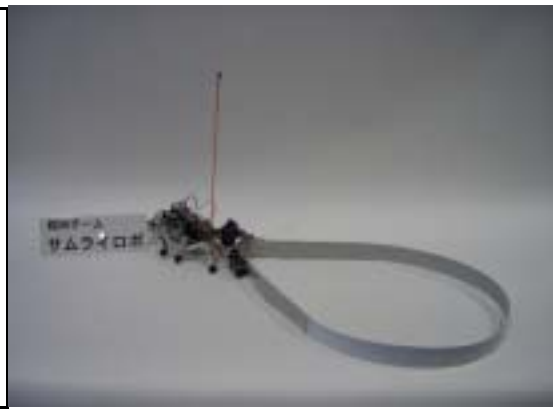
登録番号　5
ロボット名　TDR-1
責任者名　吉井　恭兵
チーム名　Dチーム
チーム名の由来
ロボットの上にドナルドがのっている時があるから

意気込み
全戦全勝



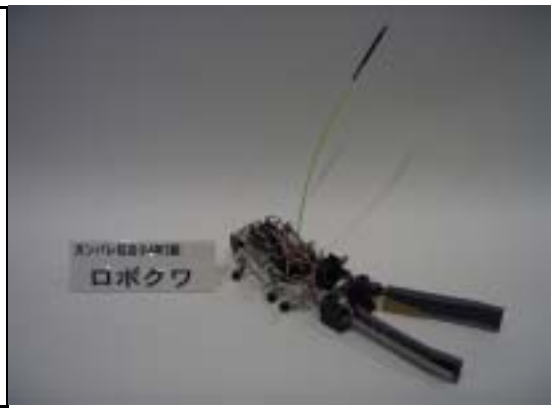
登録番号　6
ロボット名　サムライロボ
責任者名　高橋　光樹
チーム名　稲田チーム
チーム名の由来
自分たちの通っている学校の名前

意気込み
勝利



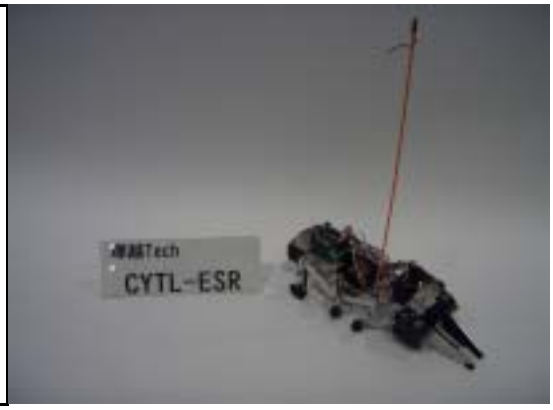
登録番号　7
ロボット名　ロボクワ
責任者名　大河原　正
チーム名　ガンバレ住吉小4年3組
チーム名の由来
参加する二人が同じ小学校だ

意気込み
優勝する！



登録番号　8
ロボット名　CYTL-ESR
責任者名　大山　春太郎
チーム名　塚越Tech
チーム名の由来
塚越中学校だから

意気込み
たぶん優勝できると思います

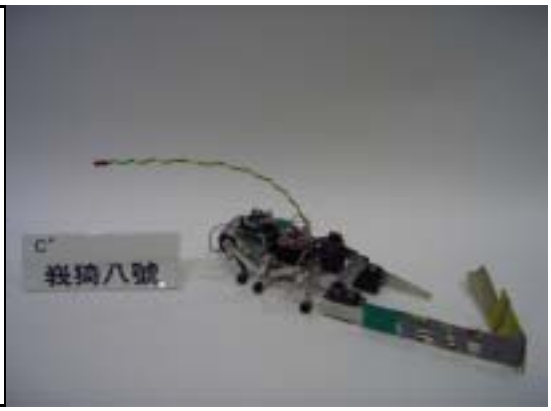


登録番号　9
ロボット名　七星クワタくん
責任者名　樗木　将人
チーム名　チムック
チーム名の由来
二人のかしらもじを少しかえて

意気込み
予選はとっぱしたいと思う。たくさんとってかつ。

登録番号　10
ロボット名　峩猗八號（がいやごう）
責任者名　八重田　峻佑
チーム名　C8（シーエイト）
チーム名の由来
今井中Cチームで責任者が八重田だから

意気込み
やるからにはやったろうじゃない！



登録番号　11
ロボット名　国士無双
責任者名　金子　祥平
チーム名　今井中学校Dチーム
チーム名の由来
そのまんまです

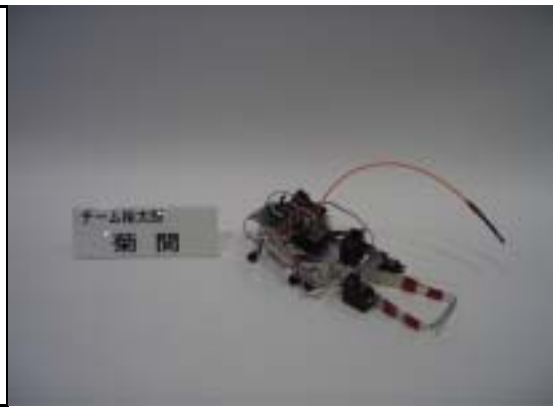
意気込み
チームメイトの1人がホームステイでいないうえこんな事はみんな初めてなので頑張りたいです

登録番号　12
ロボット名　戦車
責任者名　工藤　祥介
チーム名　今井中学校Bチーム
チーム名の由来
そのまんま

意気込み
初めての大会なのでがんばりたいと思います

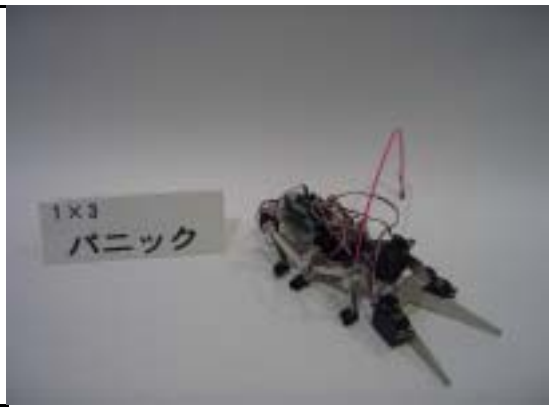
登録番号　13
ロボット名　菊間
責任者名　菊間　裕太朗
チーム名　チーム裕太郎
チーム名の由来
リーダーの菊間君を中心にみんなで協力していこうってことでとのチーム名にしました

意気込み
やるからには優勝！



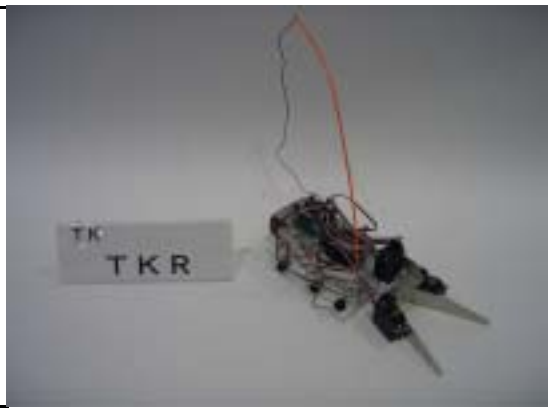
登録番号　14
ロボット名　パニック
責任者名　秋山　英宣
チーム名　1×3（ワンスリー）
チーム名の由来
1年が3人だから

意気込み
1位～4位には残るぞ！！



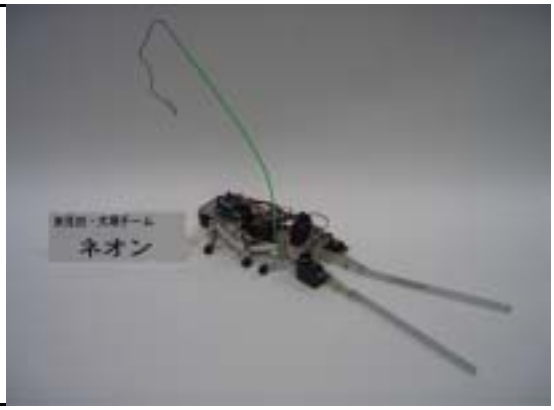
登録番号　15
ロボット名　TKR
責任者名　西内　匠
チーム名　TK
チーム名の由来
名前の頭文字。

意気込み
頑張る！



登録番号　16
ロボット名　ネオン
責任者名　来見田　遥一
チーム名　来見田･大塚チーム
チーム名の由来
特に他のチーム名が無かったから

意気込み
精一杯頑張ります



競技結果

各賞の受賞者

THE 11th かわさきロボ
バトルロボットトーナメ

THE 11th かわさきロボット競技大会
バトルロボットトーナメント・Jr.ロボット競技大会

第11回かわさきロボット競技大会　競技結果・各賞の受賞者

1. バトルロボットトーナメント

☆優勝～実行委員長賞

	名称	内容	登録番号	受賞者
1	優勝（川崎市長賞）	賞状・副賞　賞金500，000円	79	闘神皇
2	準優勝（川崎市長賞）	賞状・副賞　賞金200，000円	115	たんぽぽ
3	第3位（川崎市長賞）	賞状・副賞　賞金100，000円	201	やまだーんSRX
4	実行委員長賞	賞金50，000円	176	アルカディア

☆各　賞

	名称	内容	登録番号	受賞者
1	ファイティング賞	賞金30，000円	83	巨神皇
2	〃	〃	143	裸腐霊死亞号
3	デザイン賞	賞金30，000円	54	燐 URC
4	〃	〃	76	Zero-Antique
5	努力賞	賞金30，000円	10	幻夢
6	〃	〃	186	円
7	ユニーク賞	賞金30，000円	14	彗星SYNDROME
8	〃	〃	124	××タロウⅧ

☆企 業 賞

	名称	内容	登録番号	受賞者
1	協育歯車工業賞	KG　STOCK　GEARSカタログから50，000円	215	邪魔陀殿麒
2	東芝賞	コンパクトDVDプレーヤー・Tシャツ4枚	128	ドルバッキー
3	川崎南法人会青年部賞	魚沼産お米40キロ	151	イナギ
4	富士通賞	ウォーターマンのボールペン4本	163	DIE吾郎
5	オリエンタルモーター賞	オリエンタルモーター商品50,000円分	175	Aries
6	川崎マリーンロータリークラブ賞	お菓子詰め合わせ40,000円分	168	イグニッション
7	トキコ賞	スーパーウォーカー	154	ストレガ
8	味の素賞	アミノバイタルウォーターチャージペットボトル12ケース288本	20	Aquarius
9	さいか屋賞	壁掛け時計ウェザーパルII	56	緋翠つぅ
10	タミヤ賞	タミヤステルスボックス4個	23	雷電LV2
11	三菱ふそうトラック・バス賞	オリジナルキャップ・三菱ふそうトラック・バス景品	3	女王様
12	明治製菓賞	銀座カリー大辛200食分・パーフェクトプラスアミノリフレッシュゼリー180個	6	TRICK-STAR Jr。

☆敢 闘 賞

	名称	内容	登録番号	受賞者
1	敢闘賞	賞金10，000円	24	姫
2	〃	〃	27	猫柳
3	〃	〃	30	ERROR
4	〃	〃	36	Inferno
5	〃	〃	114	カトレア
6	〃	〃	118	Antlion
7	〃	〃	148	KA-MA-TA
8	〃	〃	157	カタクラフト

☆特別戦出場チーム賞

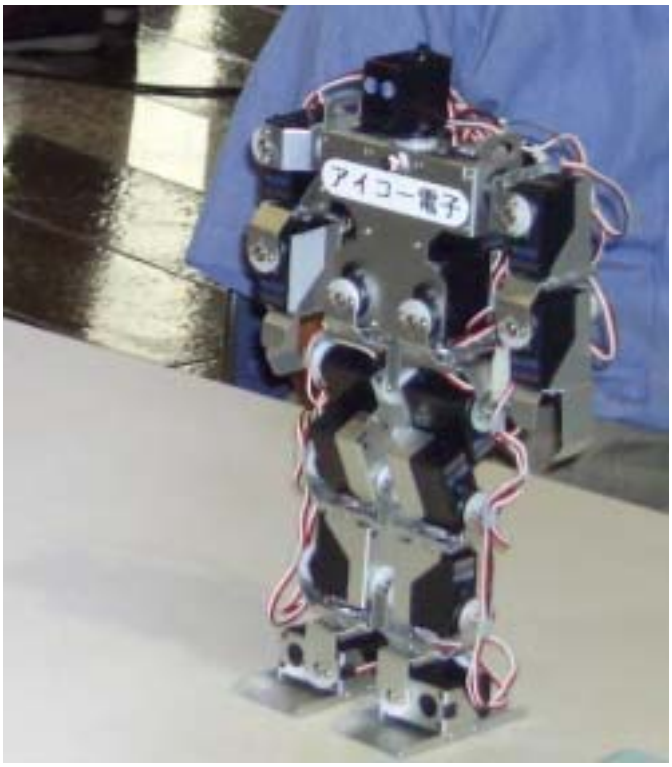
	名称	内容	登録番号	受賞者
1	特別戦出場チーム賞	賞金10，000円	25	Sforzo
2	〃	〃	48	工学院パラドックス
3	〃	〃	74	からくり花太郎
4	〃	〃	109	幸村
5	〃	〃	119	シーク
6	〃	〃	125	しろやぎ04
7	〃	〃	195	JUMBO6号
8	〃	〃	206	らぴすらずりX.5

2. Jr.競技部門

☆優勝～第4位

	名称	内容	チーム名	ロボット名
1	優勝	賞状･トロフィー	稲田チーム	サムライロボ
2	準優勝	賞状･トロフィー	チームSeto	武匠２００４
3	第3位	賞状･トロフィー	チムック	七星クワタくん
4	第4位	賞状･トロフィー	Dチーム	TDR－１

最新ロボットのデモンストレーション



実施内容

1　実施内容　　ロボットのものづくり技術から最先端技術への応用を目指す技術者のために最新の小型ヒューマノイドロボットやレスキューロボットの新しい方向性を示唆するロボットのデモンストレーションや展示を行う。

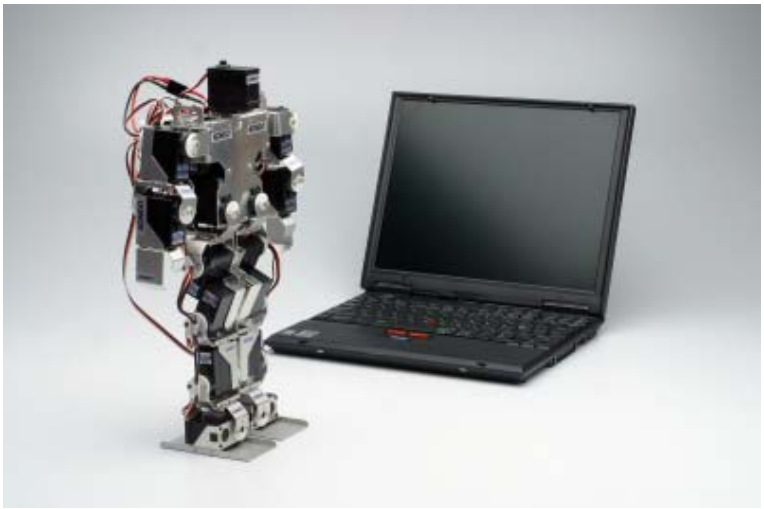
2　実 施 日　　平成16年8月22日（日）

3　実施場所　　会館1階ロビー

4　実施ロボット　　①国際レスキューシステム研究機構「蒼龍Ⅲ号」

蒼龍は地雷等で倒壊した建物に入って行って、中に閉じ込められた人を探すためのロボットです。周りをクローラで覆われた3つの連結された車体から構成され、連結部の角度を変える事で車体を地形にあわせて曲げて高い不整地走破性を発揮します。また、実際の被災地現場で動作できるよう、Ⅲ号機からは防塵・防水を施し、実用化にむけて更に改良されています。

②小型二足歩行ロボット組立てキット KHR-1（アイコー電子㈱）



＜主な機能＞
動作の設定に教示機能を搭載
パソコンからマウスで簡単に操作可能

資　　料

記事掲載・報道リスト

記事掲載

1.産業情報かわさき　2004年4月号
2.市政だより　2004年4月21日号
3.ホビー専門誌・「ホビーライフ」（KKベストセラーズ）　Vol.1 2004年6月20日発行号
4.神奈川新聞　2004年6月20日
5.神奈川新聞　2004年8月21日
6.東京新聞　2004年8月22日
7.神奈川新聞　2004年8月23日
8.ロボコンマガジン（㈱オーム社）　No.35 2004年8月16日発行号
9.オートメレビュー（オートメレビュー社）　2004年9月1日
10.週刊アスキー（㈱アスキー）　2004年9月14日発行号
11.市政だより　2004年10月1日号
12.ロボコンマガジン（㈱オーム社）　No.36 2004年10月15日発行号
13.夢が現実になるロボットの世界（㈱学習研究社）　2005年3月発売予定

取材・放映等

14.番組名：「こちらロボコン情報センター」（NHK）　放送日：2004年7月24日（土）19:00～
15.番組名：「impress TV NEWS 高橋敏也の第11回かわさきロボット競技大会リポート」
（インプレスTV）
取材者：㈱インプレス インプレスTVカンパニー　取材日：2004年8月22日
放送日：2004年8月22日（日）22:00～
16.番組名：「子ども放送局」（独立行政法人 国立オリンピック記念青少年総合センター）
取材者：㈱オルタスジャパン　取材日：2004年6月19日～8月20日（全5回）
放送日：2004年10月2日（土）10:30～12:00＜生放送＞

その他

17.ホームページによる募集案内・大会当日のインターネットライブ中継を実施
（インターネットライブ中継のアクセス件数945件）
18.アゼリアビジョンによる告知案内（2004年8月13日～19日）
19.第2回Robot Party（都立工業高等専門学校主催）へ出展

～若者のものづくり登竜門～

第11回 かわさきロボット競技大会

参加者募集のご案内

毎年恒例となりました「かわさきロボット競技大会」を今年も開催いたします。

本大会も今年で11周年を迎え、総合的なものづくりの機会と位置づけ、新たなレギュレーション（競技方法・規則等）を行うほか、若きエンジニアを育成するために小中学生を対象とした「かわロボJr.大会」を行い、前回大会にも増して充実した大会を開催していきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

●＜バトルロボットトーナメント＞

[1]予選トーナメント／平成16年8月21日（土）　8:00～19:00
決勝トーナメント／平成16年8月22日（日）　8:00～18:00

[2]会場／川崎市産業振興会館（幸区堀川町66番地20）

[3]内容／脚・腕構造を持つラジコン型ロボットによる異種格闘技戦

[4]競技方式／トーナメント方式
「予選トーナメント 1本勝負、敗者復活戦あり」「決勝トーナメント 3本勝負」

[5]応募資格／高校生以上とし、1チーム原則として4名でチームを組み応募してください。

[6]応募方法／大会ホームページから申込書類をダウンロードして電子メールにて送信してください。

[7]募集チーム数／200チーム（大会実行委員会で審査し、可否をお知らせします）

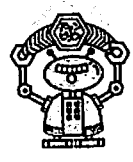
[8]募集期間／平成16年4月1日（木）～5月7日（金）

[9]参加費／社会人チーム10,000円／学生チーム8,000円
※ギアボックス等の部品は含みません。

・規定部品
参加者には実行委員会で指定するモーター（脚構造に使用する）・送受信機（プロポ）の使用を義務付けます。その他、第10回大会規定ギアボックス・プロポを、実費にて希望者には販売する体制を用意いたします。金額・販売方法等の詳細についてはホームページをご覧ください。

※脚構造に使用するモーターについては大会規定の下記のものを使用してください。
マブチモーター製　RS380PHモーターまたはジョンソン社製の380モーター

※プロポ（送受信機）については大会規定の下記のものを使用してください。
双葉電子工業製
・ATTACK-4 4WD
AM4ch.27MHz帯(シルバー・ボディ、1998年以前)
・ATTACK　4WD
AM4ch.27MHz帯(ブラック・ボディ、1999年以降)



●＜バトル知能ロボット製作コンクール＞

[1]発表日時／平成16年8月22日（日）

[2]会場／川崎市産業振興会館（幸区堀川町66番地20）

[3]内容／当大会のロボット規格をベースに、マイコンや各種センサー、及びCCDカメラなどの使用を義務づけた無線操縦型の「かわさきロボット」を設計・製作し、第11回かわさきロボット競技大会のエキジビションで製作したロボットの特性(マイコン技術・センサー技術など)、製作プロセスを発表していただきます。

[4]応募資格／高校生以上。

[5]応募方法／大会ホームページから申込書類をダウンロードして電子メールにて送信してください。

[6]募集チーム数／4台（提出書類を大会実行委員会で審査し参加可否をお知らせ）

[7]募集期間／平成16年4月1日（木）～5月7日（金）

[8]参加費／社会人チーム10,000円／学生チーム8,000円
※ギアボックス等の部品は含まない。
※規定部品はバトルロボットトーナメントと同じです。

[9]その他／詳細については大会事務局までお問合せください。

●＜かわさきJr.ロボット競技大会＞

[1]発表日時／平成16年8月20日（金）13:00～17:00

[2]会場／＜Jr.ロボットバトル競技＞
・川崎市産業振興会館（幸区堀川町66番地20）
＜ロボットづくり体験学習教室＞
・かわさき新産業創造センター（幸区小倉308-10　新川崎・創造のもり地区内）

[3]内容／市内小中学生を対象に「かわロボレギュレーション」に基づくロボットキットを提供し、8月のかわさきロボット競技大会内で製作発表として競技を行ってもらいます。ロボットの製作に当たっては、かわさき新産業創造センター(略称:KBIC)で講師の指導を受けながら行ないます。

(1)ロボットづくり体験学習教室
脚・腕構造を持つロボットの提供部品キットを参加者に提供し、ロボットの基礎知識から、フレームの取り付けなど実際の組立作業に至るまでの一連の体験学習を行います。
参加者は8月のJr.バトル大会に出場し競技を行なっていただきます。
・開催期間　平成16年6月～8月までの3ヶ月間で計4回程度
・場　　所　KBICの「ものづくり工房」（川崎市幸区小倉308-10）
・募集予定　16台
・参 加 費　3,000円（但し、プロポ（送受信機）は含みません）
・提供部品　無線式の脚・腕構造を持つ大会実行委員会で指定するロボットキットを提供部品として支給いたします。
※送受信機についてはバトルロボットトーナメントで使用する大会規定品を使用してください。

(2)かわさきJr.ロボットバトル競技大会
ロボットづくり体験学習教室で組上げた機体を8月20日（金）のJr.バトル大会で製作発表の場としてバトル競技を行なっていただきます。

[4]応募資格／川崎市内の小学生高学年から中学生を含む2名以上4名以下の参加でロボットの操縦者は中学生までとします。

[5]募集チーム数／16チーム（応募多数の場合は実行委員会で抽選）

[6]募集期間／平成16年4月1日（木）～5月7日（金）

[7]その他／申込方法等、詳細についてはホームページをご覧いただくか、大会事務局までお問合せください。

【問い合わせ先】
財団法人川崎市産業振興財団 技術支援課内（第11回かわさきロボット競技大会実行委員会）
☎044-548-4117　FAX044-548-4151　E-Mail:robo11@kawasaki-net.ne.jp
※かわさきロボット競技大会の情報はホームページでもご覧いただけます。
http://www.kawasaki-net.ne.jp

主催／財団法人川崎市産業振興財団
共催／川崎市
運営／第11回かわさきロボット競技大会実行委員会
後援／(社)日本ロボット工業会、川崎市教育委員会
協賛／JFE技研(株)、協育歯車工業(株)、日本工学院専門学校・日本工学院八王子専門学校、(株)サンナイオートメーション、アイコー電子(株)、(株)東芝、川崎南法人会青年部、富士通(株)、ユーケーテック(株)、(株)ミクロスソフトウェア、川崎信用金庫、双葉電子工業(株)、テック電子工業(株)、東京ガス(株)、(株)タミヤ、オリエンタルモーター(株)、トキコ(株)、(株)さいか屋、川崎マリーンロータリークラブ、味の素(株)、明治製菓(株)、三菱ふそうトラック・バス(株)

1．産業情報かわさき2004年4月号

◆ロボットづくり体験学習教室
参加者

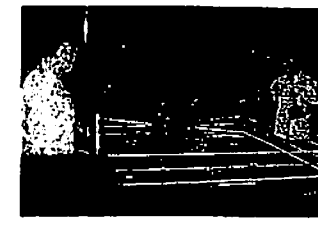
6月19日、7月3日、17日、8月7日の土曜、計4回。13時～17時。KBIC(ケイビック)ものづくり工房。1チーム3千円（送受信機は含まず）。対象…市内在住・在学の小学4年生～中学生を含む2人～4人の16チーム。操縦者は中学生以下。部品を組み立てて制作したロボットで、かわさきJr.ロボット競技大会に出場します。大会…8月20日(金)13時～17時。産業振興会館。申問5月7日(必着)までに申込書を郵送またはFAX、電子メールで〒212-0013幸区堀川町66-20産業振興財団技術支援課☎548-4117、FAX548-4151、E-mail robo11@kawasaki-net.ne.jp[抽選]。※申込書は電話で請求してください。ホームページからも取り出せます。URL http://www.kawasaki-net.ne.jp

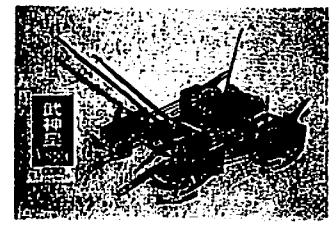
2.市政だより　2004年4月21日号

第11回 かわさきロボット競技大会

子供から大人まで参加できる「ロボコン」はモノづくりの登竜門

若きエンジニアが一挙集結。脚・腕構造を持つラジコン型ロボットによる異種格闘技戦「バトルロボットトーナメント」や無線操縦型の「かわさきロボット」を設計・製作しそのプロセスを発表する「バトル知能ロボット製作コンクール」など技術を試すチャンスがゴーロゴロ。小中学生向けのコンテストも開催する。





期間／8月20日(金)～22日(日)8:00～19:00(最終日～18:00)　会場／「川崎市産業振興会館」神奈川県川崎市幸区堀川町66-20交通／JR川崎駅、京急川崎駅から徒歩5分　参加費／社会人チーム1万円、学生チーム8000円(バトルロボットトーナメント、バトル知能ロボット製作コンクール)、無料(かわさきJr.ロボット競技大会)問い合わせ／かわさきロボット競技大会実行委員会☎044-548-4117
http://www.kawa saki-net.ne.jp/

3.ホビー専門誌・「ホビーライフ」（KKベストセラーズ）
Vol.1 2004年6月20日発行号

自分だけのロボットを

川崎 小中生らが体験教室

見本のロボットやはんだごてを前に、作業の注意点などを聞く子供ら

川崎市内の小中学生を対象にしたロボットづくり体験学習教室が十九日から、川崎市幸区小倉のかわさき新産業創造センターで始まり、小中学生らが約五十人が参加した。

高校生以上を対象としたロボット競技大会を毎年行っている川崎市産業振興財団の主催。今年から初めて、小中学生のジュニア大会も開くことにし、子供たちにロボットの組み立てから体験参加してもらおうと、今回の教室が企画された。大会までに四回開かれる。

子供たちは二～四人で一チームをつくり、電子部品などがそろったキットを基に、ボール運び競技を勝ち抜く工夫を凝らした独自のロボットづくりが目標。講師が取り出した見本のロボットが動く様子を真剣な表情で見つめていた子供たちは、まずモーターを制御する回路の組み立てに挑戦。熱くなったはんだごてに注意しながら、丁寧に作業していた。

同財団は「子供たちには、作業やいろいろな工夫を考えることで、ものづくりの楽しさを知ってもらえれば」と話していた。

（出沼　康男）

4.神奈川新聞　2004年6月20日

ロボットたちが熱い戦いを披露

川崎で「競技大会」

第十一回かわさきロボット競技大会（川崎市産業振興財団主催、川崎市共催）が二十日、幸区堀川町の市産業振興会館一階ホールを会場に始まった。二十二日まで。全国的なロボット大会の一つで、二十一、二十二の両日は全国から二百二チームが参加する格闘技戦が展開される。初日の二十日は今回から導入されたJr（ジュニア）・ロボット競技大会が開かれ、彩りを添えた。

大会は「ものづくり都市」川崎の目玉行事として一九九四年から毎年、開催されている。脚と腕の構造を持つラジコン型ロボットによるバトル（格闘技戦）の大会として知られ、今回は関東を中心に全国の高校生、大学・専門学校生、社会人などの二百十七チーム（四人一組）から出場申し込みがあり、このうち二百二チーム出場する。

前回から実施の「バトル知能ロボット製作コンクール」の部は、基準を満たした応募が少なく中止となった。

一方、「若年層にものづくりへの関心を高めてもらおう」と、今回から小・中学生を対象とするJr・ロボット競技大会が設けられた。

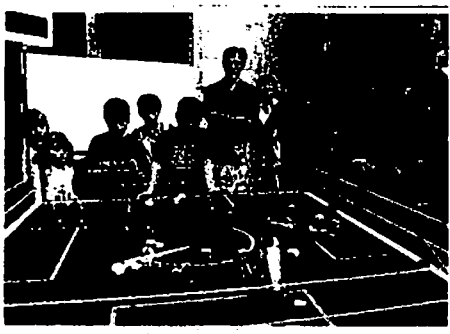
Jr・ロボット競技大会は、同市内の小学四年生から中学三年生の子供を含む二一四人でチームを構成し、ロボットの操縦は子供が行うことが条件。応募者の中から抽選で選ばれた十六チームが、六月から四回にわたって開かれたロボットづくり体験学習教室でロボットづくりに挑戦。この日、その成果を競った。

競技では、約一・八㍍四方のリングの中央に置かれた計五十二個の球状と四角の発泡スチロール製ブロック（ゴルフボール大）をどれだけ多く自陣に運び込むかを競う。運び込んだブロックをうまく積み上げるなどすると点数が加算される。

ブロックを脚み込んで取ることを狙って長い腕にしたものなど、素材や形、機能に工夫を凝らした腕のロボットが登場。予選リーグでは四チームずつがニラウンドによる戦いを繰り広げた。

試合開始早々に半分以上をゲットしてしまうチームもあれば、故障でうまく作動せず棄権するチームも。結果は稲田小五年の高橋光樹君ら二人による「稲田チーム」（多摩区）が優勝、二位には中原区の東住吉小の瀬戸匠君と父親による「チームseto」が入った。

大会は入場無料。会場はJR川崎駅西口から徒歩八分。（千葉 恭）



さまざまな腕のロボットが出場したJr・ロボット競技大会での熱戦

5.神奈川新聞　2004年8月21日

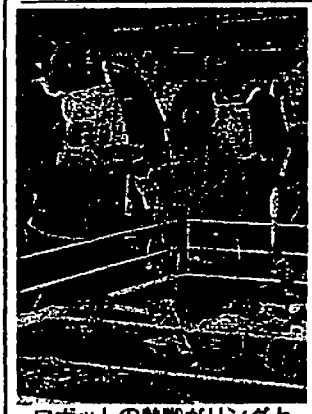
全国のロボット熱戦

市産業振興会館　予選に202チーム参加

全国から愛好家が集まり、製作したロボットの技術力を競う「かわさきロボット競技大会」バトルロボットトーナメント予選が二十一日、川崎市幸区の川崎市産業振興会館で行われた。

脚と腕の構造を持つラジコン型ロボットによる異種格闘技で競うこの大会は、今年で十一回目を迎え、社会人や大学生など二百二チームが参加。相手を倒すか五秒間の抑え込みで勝ちとなる。脚をキャタピラーにしたり、兵隊の人形を乗せるなどアイデアあふれるロボットの戦いに観戦者は熱い視線を送っていた。

決勝トーナメントは二十二日、同会館で三十二チームが出場して行われる。入場無料。



ロボットの熱戦がリング上で繰り広げられた＝幸区で

川崎とくぽん
www.tokpon.com
川崎最強のエリア商店情報・クーポン付きでとってもおトク！

6.東京新聞　2004年8月22日

ロボット熱くバトル

川崎で競技大会

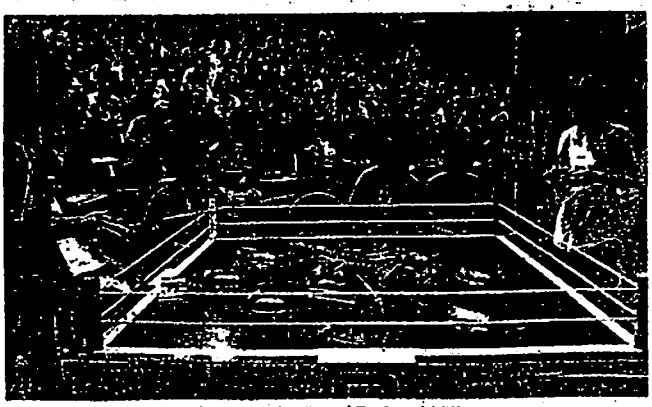
川崎市幸区の市産業振興会館一階ホールで二十日から開かれていた第十一回かわさきロボット競技大会（市産業振興財団主催、市共催）は最終日の二十二日、メーンイベントのバトル（格闘技戦）ロボット大会の決勝が行われた。

同大会は、脚と腕を持つラジコン型ロボットによる大会。今回は高校生、大学・専門学校生、社会人などの二百二チーム（四人一組）が参加し、二十一日に予選、二十二日には三十二チームによる決勝トーナメントが展開された。

折り畳んだ脚を開いて体を大きくできる仕組みにしたものや、通常は八本ぐらいの脚を三十本までにしたものなどバラエティーに富んだロボットが登場した。

戦いは一・八㍍四方のリングで、一ラウンド三分間ずつ三ラウンドの三本勝負。選手らは故障を修理しながら一心になってロボットを操縦。ひっくり返し、押さえ込みなどの技が決まると、会場の観客からは盛んな拍手や声援が送られた。

社会人チーム同士の戦いとなった決勝は、厚木市の「闘神皇」（東めぐみ主将）が長いアームの威力を発揮し、川崎市幸区の「たんぽぽ」を下して初優勝。三位には千葉県松戸市の社会人チーム「やまだーんSRX」が入った。（千葉 恭）



バトルロボット大会決勝の部での熱戦
＝川崎市産業振興会館

7.神奈川新聞　2004年8月23日

ロボコンカレンダー2004

8月

第1回かわロボJr.大会
開催日：2004年8月20日（金）
会　場：川崎市産業振興会館
主　催：財団法人川崎市産業振興財団
連絡先：財団法人川崎市産業振興財団 技術支援課内
（第11回かわさきロボット競技大会実行委員会）
TEL：044-548-4117
FAX：044-548-4151
E-Mail：robo11@kawasaki-net.ne.jp
URL　http://www.kawasaki-net.ne.jp/

第11回かわさきロボット競技大会
開催日：2004年8月21日（土）、22日（日）
会　場：川崎市産業振興会館
主　催：財団法人川崎市産業振興財団
連絡先：財団法人川崎市産業振興財団 技術支援課内
（第11回かわさきロボット競技大会実行委員会）
TEL：044-548-4117
FAX：044-548-4151
E-Mail：robo11@kawasaki-net.ne.jp
URL　http://www.kawasaki-net.ne.jp/

8.ロボコンマガジン（㈱オーム社）　No.35 2004年8月16日発行号

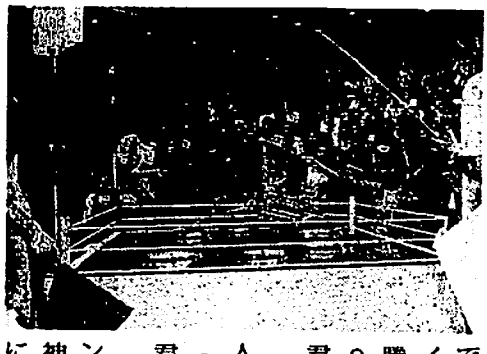
小中学生も初参加

11回目迎えた「かわさきロボット競技大会」

毎年恒例の「かわさきロボット競技大会」が8月20－22の3日間にわたり川崎市産業振興会館で開催された。

「若者のものづくりの登竜門」として、街少年の具体的なものづくりを体験する場の提供と次世代産業を担う技術者の育成、並びにロボット技術力の向上を図る目的で行われている同大会も今年で11回目を迎えた。今年は、バトルロボットトーナメントのほか、20、日には若きエンジニアを育成するために小中学生を対象にした「かわロボJr競技大会」も16チームが参加し初めて開催。3日間で延べ1500人が来場した。

バトルロボットトーナメントには、217チームが応募、その中から書類審査を通過した女性も交えた202チーム（社会人37、学生165チーム）がアームやドライバーを駆使した荒地での激しいバトル戦を行い、クリアした32チームが決勝戦へ進んだ。



若者のものづくりの登竜門として定着

その結果、Jr競技部門では、稲田チーム（サムライロボ＝高橋光樹君）が優勝、準優勝にチームSet o（武匠2004＝瀬戸匠君）、第3位にチムック（七星クワタくん＝桐木将人君）、第4位にDチーム（TDR－1＝吉井恭兵君）を選出。

バトルロボットトーナメントでは、闘神皇（社会人、神皇部隊）が優勝、準優勝にたんぽぽ（社会人、東京エレクトロニックシステムズ）、第3位にやまだーんSPX（社会人、メディエックステック）、実行委員長賞（第4位）にアルカディア（学生、東京理科大学大学院）が選ばれた。

バトル部門　闘神皇チームが優勝

9.オートメレビュー（オートメレビュー社）　2004年9月1日

Focus WIDE　技術

川崎市主催のロボット格闘大会 "かわさきロボット競技会" 開催

217体が参加 32体が決勝に進出

学生や社会人による自作ロボットの格闘技大会"第11回かわさきロボット競技会"の決勝トーナメントが8月22日、神奈川県・川崎市産業振興会館で開催された。このイベントは、川崎市が産業振興を狙って主催しているもの。

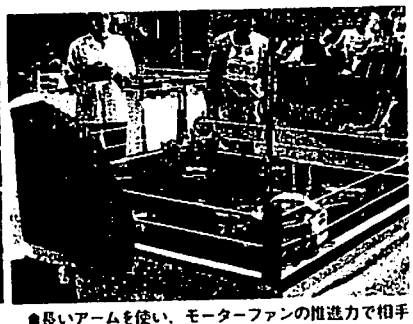
試合は、起伏のあるリング上で脚構造を備えたラジコン操縦のロボットが対戦。体当たりや機体先端のアームで相手を投げ飛ばすことで進められる。対戦に勝つには機動性と安定性に加え、パワーや攻撃力をバランスよく発揮する機体が求められる。そのため、出場チームの中では、たくさんの脚をもつロボットが主流となっていた。

決勝は、217体が参加した予選を突破した32体がトーナメントに参加。優勝賞金30万円を獲得した「闘神皇」は、機体を設計したご主人とそれを巧みに操る奥さまの夫婦チーム。スリムな機体ながら長いアームで瞬時に相手を投げ飛ばし、強豪がひしめくなか危なげなく勝ち進み、初優勝を遂げた。

■優勝した闘神皇チーム。長いアームと6脚の全方位ホイールが特徴だ。昨年の準優勝に続き初優勝。

取材・撮影/浅野純也

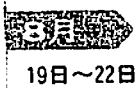
■相手をひっくり返したりロープに押し付けて5カウントで勝利となる相撲的ルールを採用。



■長いアームを使い、モーターファンの推進力で相手を押さえ込む異色機体「らびすらずりX.5」も登場。

10.週刊アスキー（㈱アスキー）　2004年9月14日発行号

トピックス・かわさき



19日～22日　全日本中学校バレーボール選手権大会がとどろきアリーナ（中原区）などで開催。72チームが出場。

20日　ミューザ川崎シンフォニーホールの終演に合わせ、川崎駅西口から宮前平・新百合ヶ丘駅行きの夜間バス「快速ミューザ」が運行開始。

21日　約6千発の花火が夜空を彩った多摩川花火大会。約28万5千人が楽しむ。

20日～22日　かわさきロボット競技大会が産業振興会館（幸区）で開催。今年初めて開かれたジュニア・ロボット競技大会で稲田チーム（多摩区）が優勝。

11.市政だより　2004年10月1日号

うなるモーター！ [redacted]

第11回 かわさきロボット競技大会

レポート

凡平（ぼんぺい）

8月21日(土)～22日(日)、神奈川県川崎市の川崎市産業振興会館で、今年で11回目となる「かわさきロボット競技大会」が開催された。毎年夏休みに催されるロボコンとして恒例となっており、全国から出場者を集める人気の大会だ。エントリーした217チームのうち、202チームが参加して昨年に迫る激戦を繰り広げた。今年から小中学生を対象にした「かわさきJr.ロボット競技大会」も併催され、3日間で延べ1500人の観客が詰め掛ける盛況となった。

なお、かわさきロボットの規格をベースに、知能化したり、感覚機能を持たせたロボットの技術を競う「バトル知能ロボット製作コンクール」の募集もあったが、唯一エントリーしたチームがリタイアしたため、今年度は中止となった。

重量級バトルロボット今年も激突

かわさきロボット競技大会・バトルロボットトーナメントは、ロボットによって戦う格闘競技の大会だ。1対1の対戦で、勝者がトーナメント形式で勝ち上がる。敗者復活戦もあり、最終的には32チームが予選(1日目)から決勝(2日目)へとコマを進める。独自のレギュレーション(規格)による機体の製作指導や普及活動も活発に行われており、ロボット愛好家の間では「かわロボ」で話が通るほどメジャーな競技大会だ。

使用するモーター/プロポ(送受信機)の指定があり、また当然、サイズと重量の制限もある(「かわさきロボット規格表」を参照)。

「歩行」とはいっても、ヒューマノイドのような「二本脚」ではない。四足以上の多足構造の機体が多く、動きをみると重心を低くして突進する“恐竜”あるいは“歩く重戦車”というイメージだ。機動力(すばやさ)と圧力(力強さ)を増すために、歩行機能を強化すること、使用が認められている「武器」を工夫することが勝敗を分けるカギになっている。

試合は、床面に硬質ゴムを貼った正方形(180cm×180cm)のリングで行われる。リング内にはコブ(隆起)がいくつも(規定では5個以上)配置され、四隅にはロープが張られている。

4人1組のチームスタッフがリングサイドに陣取り、うち1人のドライバーだけがロボットを無線で操縦する。頑強なロボット同士が激しくぶつかり合い、モーターもすさまじい音を立てて相手を持ち上げようとするため、部品がはずれて飛んだり、機体が削れたりすることもしばしばだ。相手の下に武器を差し込んで「下から裏返す」という大技など、重量級のロボットによるド迫力の対戦が見られるのが「かわロボ」の醍醐味だ。

また今大会も、実行委員長である芝浦工業大学の佐藤 殷助教授の研究室の学生を中心とし、一般公募からも参加してくれたボランティアスタッフによる大会運営で、200を超える参加チームが上手にさばかれ、Aリング、Bリングでテンポ良くトーナメントが進められた。

予選戦から白熱の戦いが続く

今年も、常連参加チームのカトレア、たんぽぽ、闘神皇などが、順当に予選を勝ち進んだ。決勝に残ったロボットたちは、いずれも過去に優勝するなど好成績を挙げているチームの最新モデルだけに、幾多（いくた）の歴戦で培った経験と、新しいアイデアによって改良・改作がなされており、機体そのも

■「かわさきロボット規格表」

脚構造に使用するモーターおよびプロポには、以下のものを使用すること。

●モーター/プロポ

モーター	マブチモーター製「RS380PH」
	ジョンソン社製「380(HC383)」
プロポ	双葉電子工業製「ATTACK-4 4WD」：AM4ch.27MHz帯（シルバー・ボディ、1998年以前）
	双葉電子工業製「ATTACK 4WD」：AM4ch.27MHz帯（ブラック・ボディ、1999年以降）

大会実行委員会で指定するモーターを2個以内、脚構造に使用し、次の重量および外形で製作すること。

●ロボットの形状

重量	3500グラム以内
外形	幅25cm×奥行き35cm×（高さ自由）の四角形の枠内に収まること

■「競技ルール」

試合は1ラウンド3分間で3ラウンド。先に2ラウンドを取ると勝利する。勝負は、

1. 相手を横倒し、または裏返しにする
2. 相手を5秒間、ロープまたは床面に押さえ込む

のいずれかが完了すると「一本勝ち」。1、2共に不完全なときには「有効」となり2つの有効で「合わせて一本勝ち」となる。

のの完成度が高い。

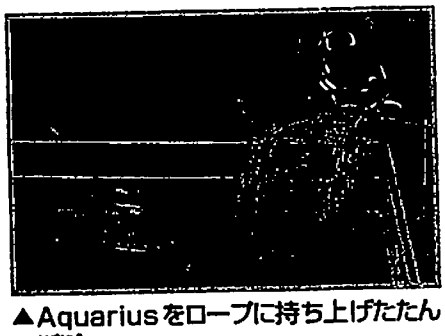
決勝トーナメントは、ディフェンディングチャンピオンのカトレアが、いきなり2回戦でアルカディアに敗れるという、波乱を予想させる展開となった。

▲アルカディアに押し切られる前回優勝のカトレア

アルカディアは一見、細身の機体で軽さを感じさせるものの、足回りの工夫によって機動性を確保。ステアリング操作の難しさという弱点があったが、ドライバーも次第に慣れてカトレアに勝利を収め、その勢いで強豪の女王様を、力技でひっくり返した。

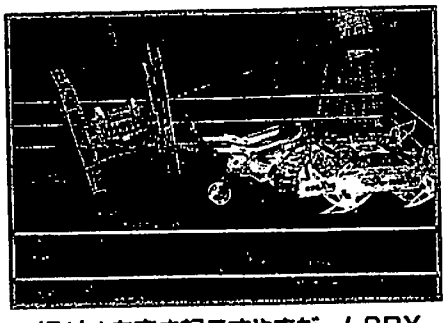
▲アルカディアが女王様を吊り上げて勝利

Aリングを使用するもう1つのブロックでは、たんぽぽがAquariusを高々と持ち上げて、4強に勝ち進んだ。



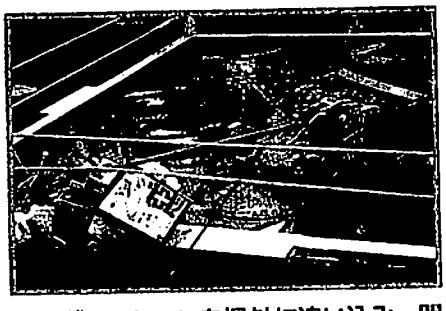
▲Aquariusをロープに持ち上げたたんぽぽ

Bリングのブロック1では、やまだーんSRXと姫が好勝負を繰り広げた。やまだーんSRXは、ド派手な黄緑色の機体で、華奢(きゃしゃ)に見える割りにしっかり作り込まれており、何よりも先端のアームの威力がすごい。姫を、このアームで正面から突き起こして勝利した。



▲姫(左)を突き起こすやまだーんSRX

また最後のブロックの4強争いでは、闘神皇がイグニッションとの対決を征(せい)した。

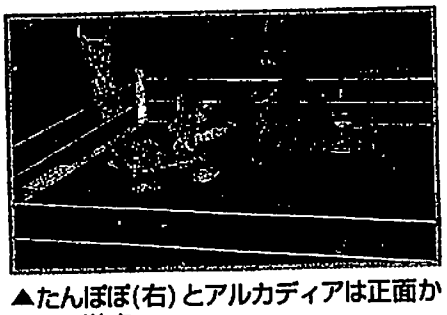


▲イグニッションを場外に追い込み、闘神皇の勝利

女性ドライバー「闘神皇」が初優勝

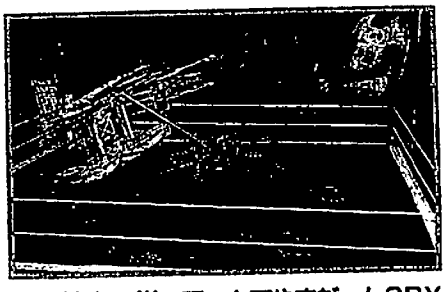
そしていよいよ準決勝。組み合わせは、「アルカディアvsたんぽぽ」と「やまだーんSRXvs闘神皇」だ。

第1試合では機動力で勝るアルカディアが、実力者たんぽぽに正面からの勝負を挑む。ラウンド数で1対1と拮抗したが、結局はたんぽぽに力負けした。



▲たんぽぽ(右)とアルカディアは正面からの激突

第2試合のやまだーんSRXと闘神皇は、大型機同士の激突。リング上での力比べとなったが、最後は闘神皇が強力なアームで、相手を横倒しにした。



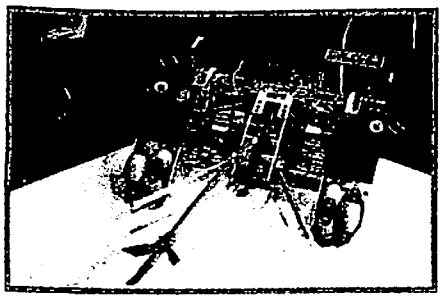
▲闘神皇の鋭いアームでやまだーんSRXが横倒しに

そして3位決定戦は「アルカディアvsやまだーんSRX」。準決勝までの戦いで、双方ともにロボットは満身創痍(まんしんそうい)となっており、試合前に必死のメンテナンス。

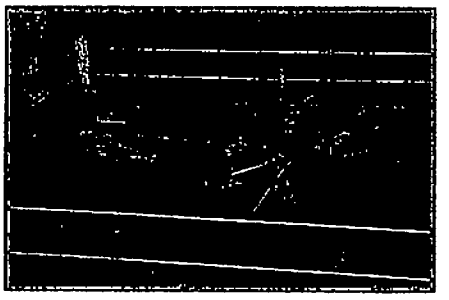
▲▶傷ついたロボットを必死に修理するアルカディア、やまだーんSRXのメカニッククルー

特にアルカディアの傷は深く、片方のアームの先を取り外して決戦に臨んだものの、1ラウンドで惜しくも自滅。2ラウンド目もやまだーんSRXがアルカディアをひっくり返し、3位に輝いた。

▲やまだーんSRXに敗れて、横倒しになったアルカディア。先端を欠いたアームが痛々しい



▲闘神皇はオムニホイールを搭載した「前足」で旋回もらくらく



▲実力機たんぽぽを倒した闘神皇(右)

優勝決定戦は、ともに過去の実績をもつ2チームの争いとなった。闘神皇は「前足」の部分にオムニホイールを用いており旋回能力が高いのが特徴。

さらに、女性ドライバーの瞬時の判断が随所に光る。斜めに突出した長いアームも十分な剛性を持ち、全体的に安定性の高い機体とのコンビネーションは抜群だ。ここまで、敵の後ろにすばやく回り込むなど

コラム「かわさきJr.ロボット競技」

腕にアイデアを凝らしたロボットたち

8月20日、川崎市内の小中学生チームによる「かわさきJr.ロボット競技」が開かれた。参加者は、あらかじめ6～8月に4回のロボット製作実習を受講しており、今回の競技会は製作発表の場となる。参加応募者から、抽選で選ばれた16チームが出場した。

競技は、フィールド内にある立方体/球体のブロックを自陣エリアに運び込むルールで、取得したブロックの色や形による得点の差、ブロックの「積み重ね」によるボーナスなどでゲーム性を高めている。

ロボットは、四足歩行の脚とモノを挟める腕を備えた「ムシ型」。各チームはこの腕の部分に部品を追加し、正確に効率的にブロックを運べるように工夫する。したがって、部品のアイデアが勝敗を分けることになる。

優勝は、1mほどもある長い鞘っかを取り付けた「稲田チーム」。ロボットの動きが不安定なため、ブロックを根こそぎ掴い込む作戦が成功した形だ。

優勝した「稲田チーム」(上)

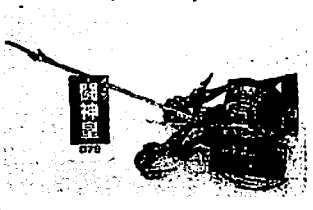
観客は、無線操縦で悪戦苦闘するドライバーの動きに一喜一憂しながら、積み重ねが成功すると拍手喝采して、盛り上がっていた。

決勝トーナメント成績

※カッコ内の名前はキャプテン名

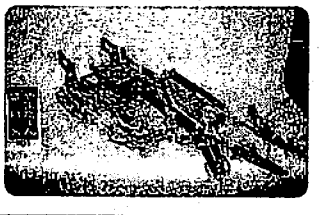
優勝～第4位

優勝　闘神皇
(東めぐみ)

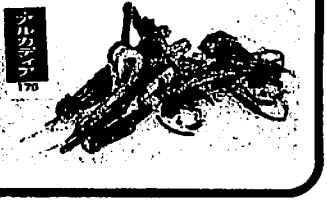


準優勝　たんぽぽ
(今井泰蔵)

第3位　やまだーんSRX
(山田大介)

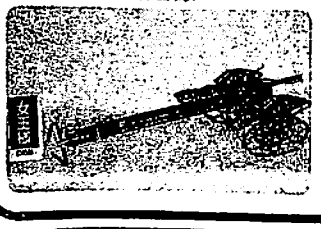


第4位　アルカディア
(石島陸至)

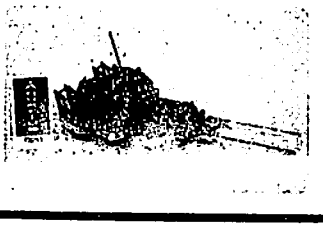


ベスト8進出

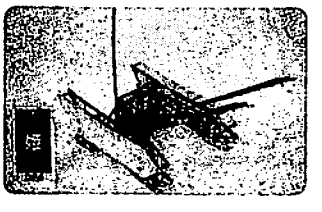
女王様



Aquarius



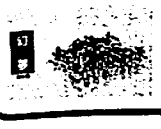
姫



イグニッション

ベスト16進出

幻夢



カトレア

ERROR

Antlion

ドルバッキー

彗星SYNDROME

裸腐蛮死亞号

猫柳

機敏な攻撃で他を圧倒してきた。決勝戦でも長いアームを自在に操って、2ラウンド続けてたんぽぽを横倒しにした。実力者で試合巧者のたんぽぽだが、自慢のアームが壊れて操作不能になったのが痛かった。闘神皇の動きとパワーにいま一歩およぶ事ができなかった、という印象だ。

大会を終えて

全体的なレベルが高くなり、白熱した試合も多かったが、ロープ押し付けによる「有効」ポイントなど、いくつか微妙な判定もみられた。グレーゾーンをできるだけ減らせるように、試合規則をシェイプアップする必要があるかもしれない。

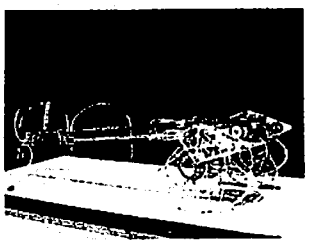
技術的な面では、スピードとパワーというロボットの「身体能力」だけで、他者を圧倒する事は非常に難しくなっており、上位に残ったチームは「操縦」の巧みさで一歩抜きん出ていた、という印象を受けた。これからの大会では、瞬時の判断で正確な動作ができる操縦能力、それに応えられるロボットの制御機構・ソフトウェアの工夫がますます必要となってくることが予想される。

また、ユニークなデザインやアクション、あるいは新しいアイデアを載せた楽しいロボットが登場することにも期待したい。

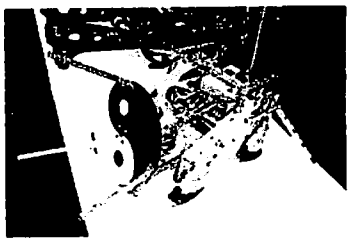
PHOTOコーナー①

～独自のコンセプトで個性を競う異色ロボットたち～

デザインを追求したり、武器のアイデアで勝負するなどの「個性派」も集合した。



ゴルフクラブを利用したという超ロングなシャフトが前に伸びた「女王様」。銀色に輝く足回りも含めてアート感覚に溢れる美しい仕上げだが、先端の螺旋型回転アームで攻撃力も十分。1回戦では、イナギを軽々と持ち上げて勝利した(右)。

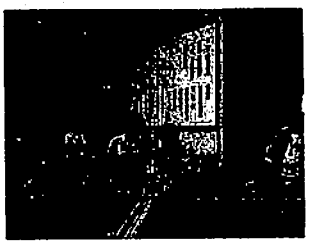


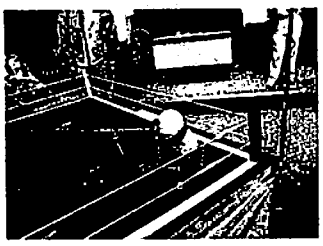
円盤型の回転アームというユニークな武器を備えた「円」。

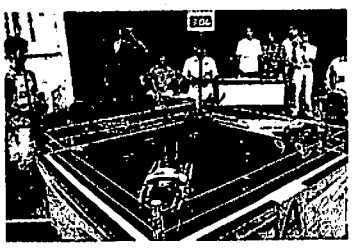
PHOTOコーナー②

～楽しいアトラクションや癒し系ロボットも登場～

今回も、予選敗退チームのなかから特徴的なロボットを選んで「特別戦」が行われた。



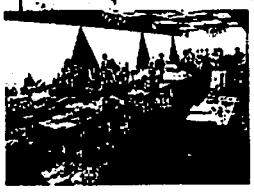




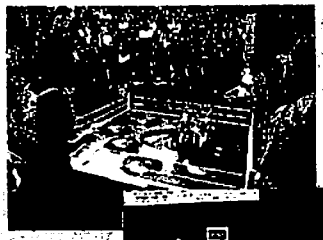
かに歩き機構を備える「しろやぎ04」、ミニミニボディに可愛い熊のぬいぐるみを乗せた「JUMBO6号」、鮮やかな赤のアームが目を引く「Sforzo」、独特の脚駆動ができる「工学院パラドックス」の4体によるバトルロイヤルも。

「らびすらずりX.5」は、2m近く伸びた両腕の先端についた「檻」状のネットで、相手を左右から押さえ込める。飛び入り参加した小型の「パンダロボ（？）」を瞬間的に檻の中に封じ込めて喝采を浴びた。

大会期間中の風景



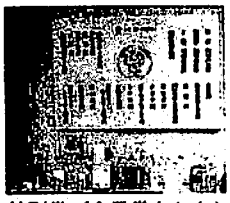
控え室では最後の調整や、有力ロボットの研究、あるいは他のチームから技術情報を入手するなど、交流の花があちこちで咲いていた。



審査員の方々が見守るなかの熱戦。接触プレイではさまれたロボットをはずすのも一苦労。[準々決勝:闘神皇vsイグニッション]

勝利の瞬間その1。[準決勝:たんぽぽvsアルカディア]

勝利の瞬間その2。[3位決定戦:やまだーんSRXvsアルカディア]



特別賞／企業賞もたくさん。励みになります。

優勝した闘神皇の女性ドライバー・東めぐみさんと設計者の東浩昭さん。賞金50万円をゲットした。

TOSHIBA

社団法人
川崎南法人会
青年部

FUJITSU

UK-TECH
http://www.uk-tech.com

ミクロスソフトウェアは、通信・ネットワーク専門のソフトウェア開発企業です
micros
株式会社 ミクロス ソフトウェア
http://www.micros.co.jp 本社：KSP内

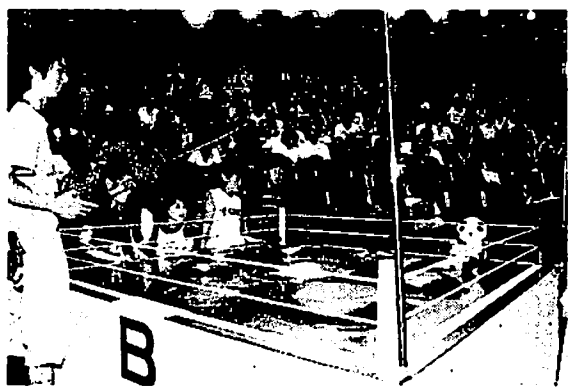
川崎信用金庫
http://www.kawashin.co.jp

Futaba
http://www.futaba.co.jp

TECH テック電子工業株式会社
電子回路開発・設計・製作
製品開発・設計・製作
電子応用機器の組立・調整・検査
http://www.kawasaki-net.ne.jp/tech

縁の下の力持ち
ガスコージェネレーション
エネルギー・フロンティア
TOKYO GAS

Dreams Come True
株式会社
夢現工房



日本工学院八王子専門学校

ロボット科

21世紀のロボット技術者をめざす。

創る 操る 遊ぶ

日本工学院教育用人間型ロボット
カーフィレディ
KARFE-LADY

ロボット科 2年 専門
電子工学科 2年 専門 八王子
CAD設計製図科 2年 専門
電気工学科 2年 専門 八王子
建築設計科 2年 専門 八王子
自動車整備科 2年 八王子
一級自動車整備科 2年 八王子 専門課程
電気工事科 2年 専門 八王子
土木建設科 2年 八王子

ほか 放送・映像／ゲーム・CG・アニメ・デザイン／音楽・声優・コンサート／声優・俳優・演劇／情報処理
ネットワーク・Web／ビジネス・公務員／建築・インテリア・CAD・土木／医療・スポーツ・環境系学科あり

一日体験入学 12月12日(日) 1月16日(日) 30日(日) 2月13日(日) 3月13日(日) 3月19日(土)
見学説明会 1月22日(土) 2月19日(土) 3月5日(土)

日本工学院専門学校
〒144-8655 東京都大田区西蒲田5-23-22
0120-123-351(入学相談室)

日本工学院八王子専門学校
〒192-0983 東京都八王子市片倉町1404-1
0120-444-700(入学相談室)

PCSmobile URL http://www.neec.ac.jp/
E-mail info@neec.ac.jp
自動送信メールアドレス book@ad1.neec.ac.jp

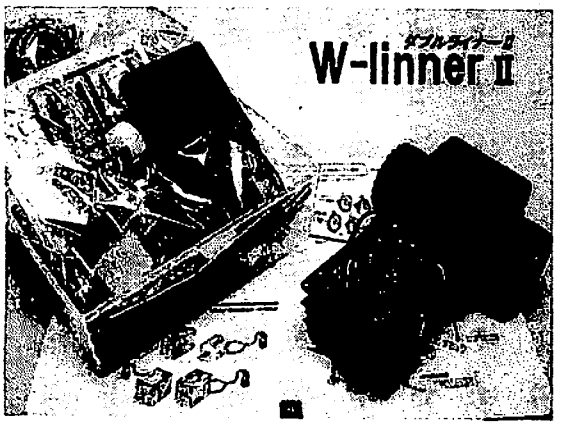
安全・防犯・省エネ・ビジュアルサイン＆ファクトリーオートメーション

パーツからシステム設計。製作まで

株式会社 サンナイオートメーション

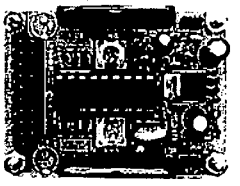
本　　社：〒211-0043 川崎市中原区新城中町16-14 tel:044-751-6361 fax:044-777-0052
相模原営業所：〒229-0031 相模原市相模原6-7-14 tel:042-752-5831 fax:042-752-5833
http://sannai.co.jp

ライントレーサー組立キット



汎用光センサー組立キット WPS-01

PIC16F84を使用した汎用モータコントローラー組立キット PTMC-01



ロボット用サーボ各種取り扱い

教材キット＆電子部品販売
アイコー電子株式会社
URL http://www.aikoh-d.co.jp
本社 東京都千代田区外神田3－5－2
TEL.03-3251-1335 FAX.03-3251-1327
東京ラジオデパート2号店 TEL.03-3255-7586

ROBOT Festival

KAWASAKI
2004

JFE

JFE 技研 株式会社

〒210-0855 川崎市川崎区南渡田1番1号
TEL 044-322-6070

KG STOCK GEARS

協育歯車工業株式会社

http://www.kggear.co.jp

販売：株式会社 協 育
http://kg-kyouiku.co.jp
E-mail info@kg-kyouiku.co.jp

第11回 かわさきロボット競技大会 実行委員会の構成

実行委員長

佐藤 晟（芝浦工業大学システム工学部機械制御システム学科助教授）

副委員長

田中 實（(株)グリーンテクノ 代表取締役）
伊藤 久男（(財)川崎市産業振興財団 専務理事）

委員

金﨑 忠（(株)臣山製作所 代表取締役）
竹西 素子（(株)オーム社 ロボコンマガジン編集長）
塩見 幸男（川崎市立川崎総合科学高等学校 校長）
石黒 周（国際レスキューシステム研究機構 事務局長）
内藤 孝輔（(株)サンナイオートメーション 代表取締役）
鈴木 克己（鈴木自動電機(株) 代表取締役）
桂田 忠明（セントラル電子制御(株) 代表取締役）
先川原正浩（千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター室長）
川久保 洋（東海技研(株) 代表取締役）
渡邊富與一（ユナイト(株) 代表取締役）
植松 了（川崎市経済局長）

●問い合わせ先

第11回 かわさきロボット競技大会 実行委員会事務局
(財)川崎市産業振興財団 技術支援課

〒212-0013 川崎市幸区堀川町66-20
TEL 044-548-4117
FAX 044-548-4151
E-mail:robo11@kawasaki-net.ne.jp

★かわさきロボット競技大会の情報は、ホームページでもご覧いただけます。
URL:http://www.kawasaki-net.ne.jp